

# 設 計 書

工事名称 松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事

工事場所 松戸市大金平五丁目4 1 4 番地

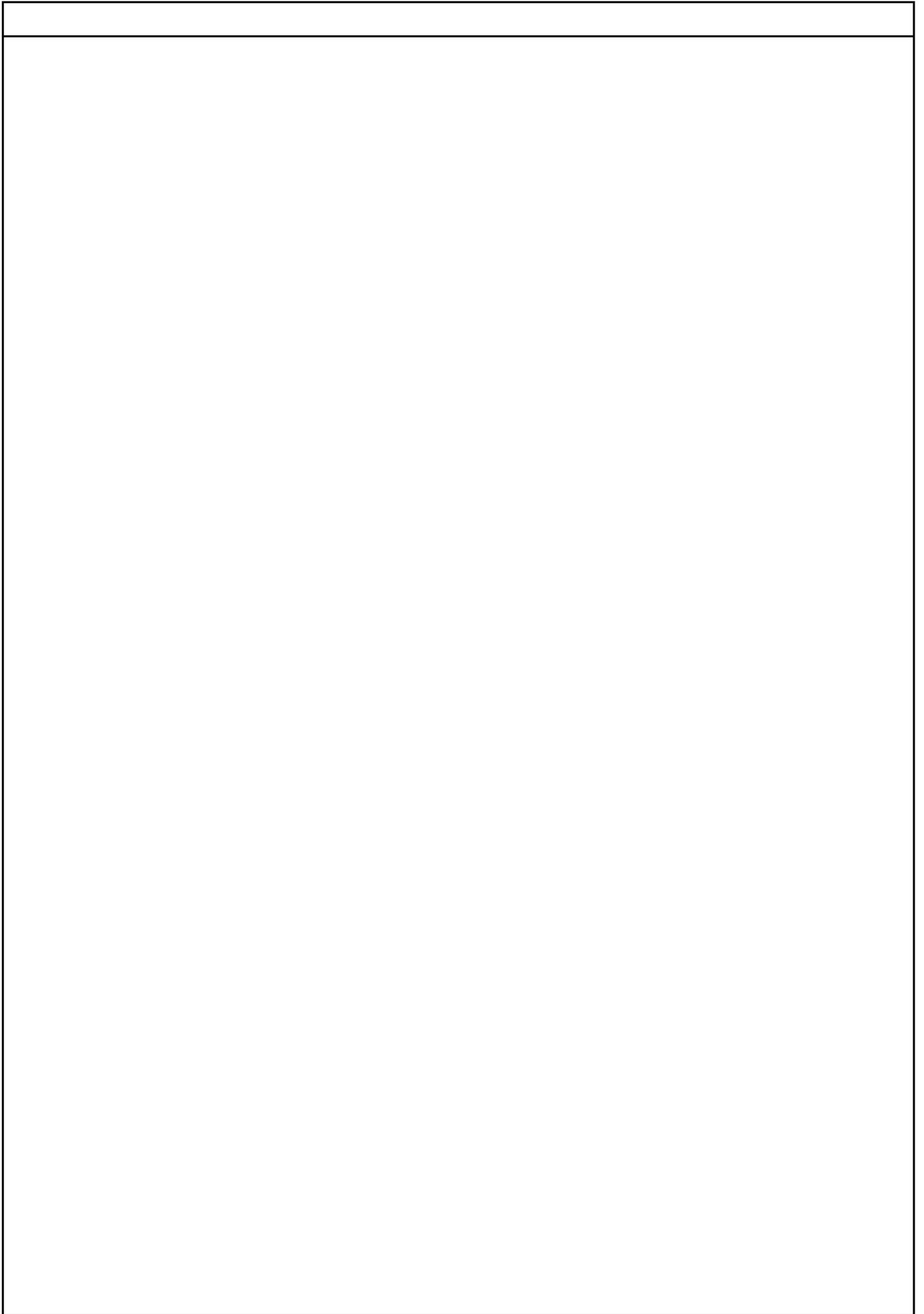
工 期 自 令和 年 月 日  
至 令和 8年 3月 13日

設計年月日 令和 7年 5月 日

( 工事価格 )

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参 考











松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
計					
塗装改修	改修	1	式		
計					
環境配慮改修	撤去	1	式		
計					
発生材処理	積込	1	式		
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					









松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事 内装改修				改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床見切	SUS	13.3	m			
下地調整 (フラッター程度) (材工共)		89.7	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	無地 厚さ2.5 複層ビニルシートFS 多湿部 熱溶接工法 -	18.2	m <sup>2</sup>			
床タイルパット	総厚6.5 500角 1種ルバーブル 一般事務室用	71.5	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	116	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	9	か所			
ビニル幅木	高さ60	123	m			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 継目処理 下張GB-R 厚12.5共	232	m <sup>2</sup>			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 RC、CB直張り 継目処理 - -	38.1	m <sup>2</sup>			
壁 グラスウール充填	t50 密度24kg/m <sup>3</sup>	116	m <sup>2</sup>			
壁 珪藻土塗り	金ごて 内壁 厚20	108	m <sup>2</sup>			
壁 ビニル加え張り	壁 プラスチック程度 不燃 ボード面	206	m <sup>2</sup>			
壁 ビニル加え張り	壁 プラスチック程度 不燃 コンクリート面	108	m <sup>2</sup>			
開口部回り 珪藻土塗り補修	金ごて 糸幅150	16.8	m			
木製方立	アルミ金物共	6.4	m			
開口枠	t25 米ワ W800xH2,000	3	か所			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @225 インサート含む	88.6	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トリバーチン 突付け	88.6	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	142	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	17	か所			

松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事 内装改修				改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ホ-ト等切込み共	17	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 600×600mm程度 ホ-ト等切込み共	10	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 300×300mm程度 ホ-ト等切込み共	12	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 150×150mm程度 ホ-ト等切込み共	56	か所			
内壁 断熱材補修	(外部に面する壁) A=50m <sup>2</sup>	1	式			
天井金具補修	設備配管撤去後穴埋め	1	式			
木製カーテンボックス	W150×H100×t24 米ツガ	10.4	m			
カーテンBOX 取合い木塞ぎ	t25 W100	9.8	m			
窓下端天板	木製 t30 W230 控え金物共	10.4	m			
カーテンレール	ステンレス製 手引き 引分け 軽量用(10-60)	10.4	m			
カーテン	遮炎 遮光1級 両開き 防炎フェルト付 W1,600xH1,700	2	か所			
カーテン	遮炎 遮光1級 両開き 防炎フェルト付 W2,010xH1,700	2	か所			
カーテン	遮炎 遮光1級 両開き 防炎フェルト付 W1,550xH1,700	2	か所			
カーテン	遮炎 遮光1級 両開き 防炎フェルト付 W3,650xH1,850	1	か所			
ビュートサイン	平付 アクリル 200x200 文字印刷共	3	か所			
室名札	平付 アルミ 264x122 文字印刷共 ペ-ル-シダ-付	9	か所			
室内物干	壁埋込タイプ D=400	9	か所			
室内物干	天井面付タイプ L=1,340	9	か所			
ベッド		9	か所			
ロッカー-A	1人用 W455xD515xH1,790	12	か所			













松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事 直接仮設						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
内部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下 -	1	式			別紙 00-0001
内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下 -	88.6	m <sup>2</sup>			
内部仕上足場	供用1日賃料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 -	88.6	m <sup>2</sup>			
内部仕上足場	基本料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 転用数 2	1	式			
計						
墨出し(内部改修)		1	式			別紙 00-0002
墨出し(内部改修)	複合改修	88.6	m <sup>2</sup>			
計						
養生(内部改修)		1	式			別紙 00-0003
養生(内部改修)	複合改修	88.6	m <sup>2</sup>			
計						
整理清掃後片付け (内部改修)		1	式			別紙 00-0004
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	88.6	m <sup>2</sup>			
計						













名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導員	5名	1	式			別紙 00-0011
交通誘導員 B	交通誘導員 B（その他率含む）	5	人			
計						
化学物質測定費	ホルムアルデヒド等6品目	1	式			別紙 00-0012
化学物質測定費	ホルムアルデヒド等6品目	12	か所			
計						
ガードフェンス	H=1.8m L=12.6m×7ヶ月 柱脚固定具共 運搬共	1	式			別紙 00-0013
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 掛払い手間	12.6	m			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 供用1日賃料 修理費含む	12.6	m			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 基本料 修理費含む	12.6	m			
仮設材運搬 (ガードフェンス)		12.6	m			
計						
駐車場代	2台 ×6ヶ月分	1	式			別紙 00-0014
駐車場代	2台×6か月	12	台			
計						



## 現場説明書

1. 工事名称 松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事
2. 工事場所 松戸市大金平五丁目4 1 4 番地
3. 説明事項

### <一般事項>

- ・ 工事期間中は現場内の整理整頓及び敷地周辺環境に配慮すること。
- ・ 契約後、各施工計画書及び施工図等は遅滞なく作成のうえ提出すること。
- ・ 騒音、振動が発生する作業を行う場合は、事前に施設管理者と十分協議のうえ作業を行うこと。
- ・ 関係官公署への届出は、契約後速やかに行うこと。
- ・ 消防職員・施設利用者の通行に留意し、安全面、利便性に配慮した仮設計画とすること。
- ・ 材料搬出入時は交通誘導員を適宜配置し、安全確保に努めること。

### <工程について>

- ・ 工事の日程等は、施設管理者および関係者に事前に周知を図ること。
- ・ 2階仮眠室（2か所）を11月21日（金）、1階仮眠室（1か所）を2月20日（金）から部分使用可能となるよう工程を組むこと。

### <週休2日制適用工事について>

- ・ 本工事は、週休2日工事（発注者指定方式）である。
- ・ 受注者は、現場閉所（休息）による週休2日工事として取り組むこと。  
なお、予定価格については4週8休達成相当の経費を補正している。
- ・ 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休2日工事試行実施要領」に基づき行うこと。

### <注意事項>

- ・ 提出書類は松戸市建築工事提出書類等一覧表による。
- ・ 検査・立会は松戸市建築工事検査・立会一覧表による。
- ・ 落札者は契約締結後、書式データ・図面データ等をお渡しするのでCD-RW等を建築保全課へ持参すること。







項目	特記事項
5 建築 17 オーバーヘッドドア	[5.12.2~5][表5.12.1~2] セクション材料による区分 ※ステンタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ 閉鎖方式 ※バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式 収納形式 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板 (SUS304) 耐風圧性能 ( )N/m <sup>2</sup> JIS A 4715
18 かぎ箱	市販品 形式 ・30組用 ・60組用 ・120組用

⑧ ①改修範囲	既存切替の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 [6.1.3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ○指示の範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ○指示の範囲 既存天井の撤去に伴う取替部の壁面の改修 ※既存のまま。 ○指示の範囲
②既存床の撤去並びに 下地補修	ビニル床シート等の除去 ○仕上げ材の(撤去時とも) ○モルタル下地とも(※指示の範囲 ・除去範囲全て) 合成樹脂塗床材の撤去 ・機械的除去工法 ・目貫し工法 改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所内の
③既存壁の撤去並びに 下地補修	間仕切り壁撤去に伴う当該構造体の補修 [6.3.2][4.4.9] ○指示 ・モルタル塗り(塗厚25mmを超える場合の補強 ※行う ・行わない)
④木下地等 (AP-1、2)	木材の品質 指示 [6.5.2][表6.5.2~3] ※改修標準仕様書6.5.21による ・市販品 代用樹種 [6.5.2][表6.5.6~9] ・代用樹種を適用しない箇所( ) 保存処理木材を適用する箇所( )

品名	規格・品質	芯材の種類	化粧層の種類
※集成材	※一般材	・米糠 ・なら ・しおじ	
・構造用集成材	・1種 ※2種 ・3種		
・造作用集成材	※1等 ・2等	・タモ	
・化粧ばり造作用集成材	※1等 ・2等		

ホルムアルデヒドの放数量 ※F☆☆☆☆

種類	規格	厚さ(mm)	備考
※F☆☆☆☆ ・非ホルムアルデヒド系接着剤			

種類	規格	厚さ(mm)	備考
行う箇所( ) 防蟻処理 ※行う(※指示) 防蟻処理 ・行う(※指示) ・薬剤の加圧注入 ・薬剤の塗布 ・薬剤の接着剤への混入 ・合板等への加圧注入処理等 防蟻、防蟻処理の種類、品質 表面処理用木材保存剤(防蟻・防蟻剤)は監督職員の承認するものとする。			

種類	JISの記号	色柄	厚さ(mm)
※無し			t12mm
下張り用床板	※合板 ・有リ ・パーチクルボード		t15mm
床板	※単層フローリング ・複合フローリング ・複層板	ホルムアルデヒドの放数量 ※F☆☆☆☆ ※ひのき	

種類	JISの記号	規格	厚さ(mm)
野縁等の種類 屋外(・19形 ※25形) 屋内(※19形 ・25形) 既存の埋込みインサート ○使用する ※使用しない あと施工アンカーの確認試験 ・行う ※行わない			
⑩軽量鉄骨架下地		スタッドの高さが9mを超える場合 ※指示	[6.7.3][表6.7.1]

種類	JISの記号	色柄	厚さ(mm)
※発泡層のないもの	※TS ・FS	※無地 ・マーブル柄	※2.5
・発泡層のあるもの	・HS ・KS	※無地 ・無地	
・防汚性ビニルシート		・無地 ・無地	・2.5
・防汚性ビニルシート			・2.0

工法  
※動滑接工法 ・突付け(施工箇所) ( )  
・防汚性ビニルシート：下記同等品とする。  
ロシール工業㈱サニタリウム t=2.0  
タキロシールアイメッシュオクリン t=2.0  
東リ㈱清美NSTワレNNW t=2.0

接着剤のホルムアルデヒド放数量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆

種類	JISの記号	規格	厚さ(mm)	備考
※コンポジションビニル床タイル(半硬質)	KT		※2	
・コンポジションビニル床タイル(軟質)	KT			
・複層ビニル床タイル	FT			

接着剤のホルムアルデヒド放数量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆

種類	厚さ(mm)	性能
※コンポジションビニル床タイル	※2	体積抵抗値(JIS K 6911)による
・複層ビニル床タイル	4.0又は4.5	1.0×10 <sup>3</sup> 以下、または、 漏洩抵抗値(JIS A 145)による

接着剤のホルムアルデヒド放数量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆

14 視覚障害者用床 タイル (誘導用及び 注意喚起用材)	ブロックパターンはJIS T 9251による 色別は黄色を原則とする。 屋内 ※塩化ビニル製 ・磁器又は石製タイル(※300 ) ・レンジャコウクリート製 屋外 ※レンジャコウクリート製 ・磁器又は石製タイル(※300 ) 接着剤のホルムアルデヒド放数量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆
--	--

15 ビニル床シート	高さ(mm) ・60 ・75 ・100 厚さ(mm) ・( ) 接着剤のホルムアルデヒド放数量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆
------------	---

種類	仕上の種類
・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材	※厚膜型塗床(平滑仕上げ・防汚仕上げ・つや消し仕上げ) ・薄膜塗しのべ工法(※平滑・防汚) ・厚膜塗しのべ工法(※平滑・防汚) ・樹脂モルタル工法(※平滑・防汚) ・薄膜型塗床工法(※平滑)

ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆

種別	材種	工法	仕上塗装等	備考
・天然木化粧複合フローリング ・大型複層フローリング ・単層フローリング ・フローリングブロック	※ラ ・ガバ ・ブナ ・ガバ ・ブナ	※直張り工法(C種) ・特殊張り(体育館床) ・モルタル埋め込み ・直張り	※塗装品 ※無塗装品 ※塗装品 ※塗装品	

ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆

種別	厚さ(mm)	備考
改修標準仕様6.5.8以下床組	※B種	
ポリスチレンフォーム床下地	※C種	

下地の種類 表の種別

置下地 厚さ(mm) ※40 ・65 ・80  
フローリング類 厚さ(mm) ※80 ・95

種別	バイル糸の種類	帯電性	色柄等	備考
・A種 ・B種 ・C種	・羊毛糸 ・絹糸	※3kV以下	※無地 ・柄物(標準品)	

帯電性(JIS L 1021-16) ※人体帯電電圧値3kV以下

バイル形状	バイル長(mm)	工法	備考
・カットバイル	※5〜7	※全面接着工法	
・ループバイル	※4〜6	・グリッパ工法	

※電圧(JIS L 1021-16) ※人体帯電電圧値3kV以下

バイル形状	種類	規格	総厚さ(mm)	備考
※ループバイル	※第一種	※500×500	※6.5	
	・第二種			

・カットバイル  
・カット、ループ併用

帯電性(JIS L 1021-16) ※人体帯電電圧値3kV以下(フリーアクセスフロア新設範囲)

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・硬質木モセメント板 ・普通木モセメント板 ・ケイ酸カルシウム板	G G G	・15 ・20 ・25 ・15 ・20 ・25 ・4 ・5 ・6 ・8 ・9 ・10 ・12	

・ロックウール化粧吸音板 ※フラットタイプ(※9(不燃)・12)  
・凸凹タイプ(※12(不燃)・15・19)  
・ロックウール化粧吸音板(斜天井併用) ※フラットタイプ9(不燃)  
・凸凹タイプ(※12・15)(不燃)

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格番号	厚さ(mm)
・ロックウール吸音ボード1号	JIS A 6301	※25
※グラスウール吸音ボード32K	JIS A 6301	※25

合板類、繊維板及びパーチクルボードのホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆  
軽量鉄骨架下地ボード適合壁の適合シート材  
・適用する(JIS A 5758)※適用しない  
・構造用合板 t24 (機器取付下地)

種類	規格	厚さ(mm)	備考
※コンポジションビニル床タイル	※2		
・複層ビニル床タイル	4.0又は4.5		

接着剤のホルムアルデヒド放数量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・ロックウール吸音ボード1号	JIS A 6301	※25	
※グラスウール吸音ボード32K	JIS A 6301	※25	

登録の種類 [6.14.2]  
防火性能  
備考

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・ロックウール吸音ボード1号	JIS A 6301	※25	
※グラスウール吸音ボード32K	JIS A 6301	※25	

下地調整  
モルタル、プラスター面 ※R種 ・RA種(施工箇所) ( )  
コンクリート面 ※R種 ・RA種(施工箇所) ( )  
せっこうボード面 ※R種 ・RA種(施工箇所) ( )

壁紙のホルムアルデヒド放数量 F☆☆☆☆  
サンゲツ・リリカラー製品同等品とする。

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

36 表示	衝突防止表示 ・図示(市販品 ・ステンレス製 径約30mm) (20.2.11) ( ・両面 ・片面) ・無し 表示種類 案内用図記号についてはJIS Z 8210による。 誘導標識、非常用出入口表示等は消防法に適合する市販品とし、その他は共通詳細図による。 製造所 監督職員の承認する製造所。
-------	--

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

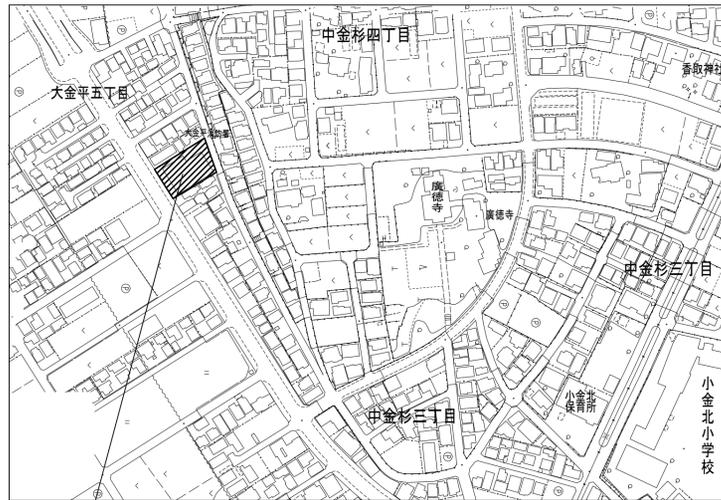
種類	規格	厚さ(mm)	備考
・乾ごうボード ・不燃積層せっこうボード ・シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	○2.5(不燃)・9.5(準不燃) 9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○2.5(不燃)・9.5(不燃) ・12.5(不燃)・21.0(不燃) ・9.5 ・12.5		

○化粧せっこうボード(不燃)  
・化粧せっこうボード(不燃)  
・12.5(不燃)幅40mm程度  
模様(※狂目・板目)専用下地材付き  
・無地合板 G  
・メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903)による 厚さ・4.0  
・ミディアムデンシティ G  
・ファイバーボード  
・単板張りパーチクルボード G  
・ハードボード(兼地) G  
※規制対象外 ・第三種  
・インシュレーションボード G  
・フレキシブル板 厚さ・5.0  
・(穿孔)シナ合板 厚さ・5.0

種類	規格	厚
----	----	---

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																								
1 建築改修工事	①材料 ②下地調整	<p>①材料</p> <p>塗膜は、耐久性、耐火性等に対する有害な欠陥がないこと。 [7.1.2~3]</p> <p>屋内で使用する場合はホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>改修部に石膏、鉛等の有害物質を含む材料が使用されていることが発見された場合は [7.1.8]</p> <p>監督職員と協議する。</p> <p>[7.2.1~7][表7.2.1~7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>・R種 ※R種</td> <td>新規面はR種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>・R種 ※R種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>・R種 ※R種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタル、プラスター面</td> <td>・R種 ※R種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート、ALC及び押出成形</td> <td>・R種 ※R種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セメント板面</td> <td>・R種 ※R種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セッコボード、その他ボード面</td> <td>・R種 ※R種</td> <td></td> </tr> </table> <p>既存下地面等のひび割れ部補修 [表7.2.5~6]</p> <p>※行う ・行わない</p> <p>※納止め JIS K 5674</p>	下地面の種類	下地調整の種類	備考	木部	・R種 ※R種	新規面はR種	鉄鋼面	・R種 ※R種		亜鉛めっき鋼面	・R種 ※R種		モルタル、プラスター面	・R種 ※R種		コンクリート、ALC及び押出成形	・R種 ※R種		セメント板面	・R種 ※R種		セッコボード、その他ボード面	・R種 ※R種		②一般事項 ③一般事項	<p>②一般事項</p> <p>アスベスト含有収付材の処理工の方法 [9.1.3]</p> <p>・封じ込め処理 ・囲い込み処理除去工法</p> <p>アスベスト含有塗材除去後の仕上げ工事</p> <p>分析によるアスベスト(799/3f、799/4f、799/5f、799/6f、799/7f、799/8f)含有の調査</p> <p>・行う(下表による) ・行わない</p> <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>調査方法</th> <th>1材料あたりの試験数</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・JIS A 1481による</td> <td>※3</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>③一般事項</p> <p>2 アスベスト含有収付材除去工事 [1.6.2]</p> <p>収付アスベストの施工数量調査を行う。</p> <p>アスベスト粉塵濃度測定 ※行う</p> <p>測定時期及び場所等については下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>(各処理作業区毎)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>2又は3点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>2点</td> <td>全工区共通</td> </tr> <tr> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>1点</td> <td>空気の流れを確認</td> </tr> <tr> <td></td> <td>負圧・除塵装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>1点</td> <td>除塵装置の性能確認</td> </tr> <tr> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理作業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> <td>全工区共通</td> </tr> <tr> <td></td> <td>撤去前</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注)処理作業室の面積が50㎡以下の場合は2点、300㎡までは3点とする。300㎡を超えるような場合は、監督職員と協議する。</p> <p>処理作業室内の養生完了後、第二種電気工事士による電気設備等の取外しを行う。</p> <p>建築技術審査証明書を受けている工法および同等と認められる工法とする。なお、飛散防止処理工法の種別は除去処理工事である。</p> <p>除去処理等によって生じた廃アスベスト等については特別産業廃棄物として適正に処理する。</p> <p>アスベスト除去処理工事を適切に行う為、石綿作業主任者を配置する。(専任)</p> <p>石綿作業主任者は石綿作業主任者技能講習者、又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者の有資格者とする。</p> <p>廃アスベスト等適切に処理する為特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を配置する。(専任)</p> <p>アスベスト粉塵濃度測定を行う機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。</p> <p>更に、アスベスト粉塵濃度測定における計数分析は作業環境測定士によるものとする。</p> <p>関係官公署に届出を行う。 ・大気汚染防止法に関する届出 松戸市環境保全課</p> <p>・労働安全衛生法に関する届出 柏労働基準監督署</p> <p>本工事において大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、石綿障害予防規則等、石綿処理に関する諸法令を遵守すること。</p>	材料名	調査方法	1材料あたりの試験数		・JIS A 1481による	※3													測定時期	測定場所	測定点数	備考		(各処理作業区毎)			処理作業前	処理作業室内	2又は3点			施工区画周辺又は敷地境界	2点	全工区共通	処理作業中	処理作業室内	2点			セキュリティゾーン入口	1点	空気の流れを確認		負圧・除塵装置の排出口 (処理作業室外の場合)	1点	除塵装置の性能確認		施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点		処理作業後	処理作業室内	2点			施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通		撤去前			6 外断熱改修工事	<p>断熱材の種類 [9.2.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム</td> <td>・押出法ポリスチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>・積層ウレタンフォーム</td> <td>・フェニールフォーム</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール</td> <td>・グラスウール</td> </tr> </table> <p>外装材の種類 [9.2.2]</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>防火性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>既存外装仕上げ材の除去 ・有り ・無し [9.2.3]</p> <p>下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様</p> <p>透気層 ・有り( mm) ・なし [9.2.4]</p> <p>試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。</p> <p>特記無き事項は、製造所の仕様による。</p>	材料名	厚さ(mm)	・ビーズ法ポリスチレンフォーム	・押出法ポリスチレンフォーム	・積層ウレタンフォーム	・フェニールフォーム	・ロックウール	・グラスウール		防火性能			7 屋上緑化改修工事	<p>特記事項は図示 [9.4.1~4]</p>	8 透水性アスファルト舗装改修工事	<p>路盤材料 [9.5.4][表9.5.3]</p> <p>※再生クラッシュラン(RC-40)</p> <p>・クラッシュラン(C-40)又はクラッシュラン鉄鋼スラグ(SG-40)</p> <p>透水性の高いものを使用する。</p> <p>フィルター層及び連上抑制層の材料 [9.5.3]</p> <p>・フィルター層 ※川砂、海砂又は良質な山砂</p> <p>厚さは図示</p> <p>・連上抑制層 ※再生クラッシュラン ・クラッシュラン 切込み砂利 ・砂</p> <p>厚さは図示</p> <p>盛土に用いる材料 [9.5.3][表8.28.1]</p> <p>・A種 ※B種 ・C種 ・D種</p> <p>路床安定処理 [9.5.3][表9.5.2]</p> <p>※添加材料による安定処理</p> <p>種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・高炉セメントB種</p> <p>・生石灰( ) ・消石灰( )</p> <p>添加量 kg/m<sup>3</sup>(目標CBR ※5以上)</p> <p>路床土の支持力試験 ※行う(※乱した土 ・乱さない土)</p> <p>路床締め度の試験 ※行う</p> <p>表面 アスファルト混合物 [9.5.5][9.5.6][表9.5.5~6]</p> <p>歩道部 ※ストレートアスファルト</p> <p>透水性舗装 [9.5.9]</p> <p>開閉度アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う</p> <p>表面の切取り試験 ※行わない ・行う</p>	9 その他の	<p>1 舗装工事</p> <p>歩行者用道路コンクリート層の厚さ ※70mm (22.5.3)(表22.5.1)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">部 位</th> <th rowspan="2">設計基準強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">所定のスランプ (mm)</th> <th colspan="2">粗骨材の最大寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <th>砂利の場合25又は40</th> <th>砕石の場合20又は25</th> </tr> <tr> <td>車道及び駐車場</td> <td>24</td> <td>8</td> <td>砂利の場合25又は40</td> <td>砕石の場合20又は25</td> </tr> <tr> <td>歩行者用道路</td> <td>18</td> <td>8</td> <td>砂利の場合25</td> <td>砕石の場合20</td> </tr> </table> <p>砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1)</p> <p>種類 ・A種 ・B種</p> <p>2 補装工事 (23.3.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>樹 種</th> <th>寸 法</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>3 外構工事</p> <p>・メッシュフェンス ○○種 ○○ 同等品とする。</p> <p>・目隠しフェンス ○○種 ○○ 同等品とする。</p> <p>4 下足入れ</p> <p>・ ○○種 ○○ 同等品 とする。</p>	部 位	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	所定のスランプ (mm)	粗骨材の最大寸法 (mm)		砂利の場合25又は40	砕石の場合20又は25	車道及び駐車場	24	8	砂利の場合25又は40	砕石の場合20又は25	歩行者用道路	18	8	砂利の場合25	砕石の場合20	樹 種	寸 法	数 量	備 考									7 計画改修工事	<p>『耐震補強工事構造特記仕様書』による。</p>	④アスベスト含有外壁仕上げ材の除去	<p>④アスベスト含有外壁仕上げ材の除去 [1.6.2]</p> <p>収付アスベストの施工数量調査を行う。</p> <p>アスベスト粉塵濃度測定 ※行う</p> <p>測定時期及び場所等については下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>(各処理工区毎)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理作業前</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> <td>全工区共通</td> </tr> <tr> <td>処理作業中</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> <td>全工区共通</td> </tr> <tr> <td>処理作業後</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> <td>全工区共通</td> </tr> </table> <p>アスベスト含有外壁仕上げ材の除去に先立つ試験の一部除去作業の方法</p> <p>(1)試験的除去の施工箇所は監督職員の指示による。施工面の範囲は口500mm程度とする。</p> <p>(2)試験的除去は剝離剤併用手工具ケレン工法にて実施。</p> <p>アスベスト含有外壁仕上げ材除去作業の方法</p> <p>③部分除去 ・全面除去</p> <p>アスベスト含有外壁仕上げ材部分除去作業</p> <p>(1)部分除去箇所について監督職員と打合せの上、施工範囲を決めること。</p> <p>(2)建築技術審査証明書をうけている工法及び同等と認められる工法とする。</p> <p>なお、飛散防止処理工法の種別は除去処理工事である。</p> <p>(剝離剤併用手工具ケレン工法同等とすること)</p> <p>(3)除去処理等によって生じた廃アスベスト等については特別産業廃棄物として適正に処理する。</p> <p>(4)アスベスト除去処理工事を適切に行う為、石綿作業主任者を配置する。(専任)</p> <p>石綿作業主任者は石綿作業主任者技能講習修了者、又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習修了者とする。</p> <p>(5)廃アスベスト等を適切に処理する為、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を配置する。(専任)</p> <p>(6)アスベスト粉塵濃度測定を行う機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。</p> <p>更に、アスベスト粉塵濃度測定における計数分析は作業環境測定士によるものとする。</p> <p>(7)関係官公署に届出を行う。</p> <p>(大気汚染防止法→松戸市環境保全課 労働安全衛生法→柏労働基準監督署)</p> <p>(8)本工事において大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、石綿障害予防規則等、石綿処理に関する諸法令を遵守すること。</p>	測定時期	測定場所	測定点数	備考		(各処理工区毎)			処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通	処理作業中	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通	処理作業後	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通
		下地面の種類	下地調整の種類	備考																																																																																																																																																															
		木部	・R種 ※R種	新規面はR種																																																																																																																																																															
		鉄鋼面	・R種 ※R種																																																																																																																																																																
		亜鉛めっき鋼面	・R種 ※R種																																																																																																																																																																
		モルタル、プラスター面	・R種 ※R種																																																																																																																																																																
		コンクリート、ALC及び押出成形	・R種 ※R種																																																																																																																																																																
		セメント板面	・R種 ※R種																																																																																																																																																																
		セッコボード、その他ボード面	・R種 ※R種																																																																																																																																																																
		材料名	調査方法	1材料あたりの試験数																																																																																																																																																															
	・JIS A 1481による	※3																																																																																																																																																																	
測定時期	測定場所	測定点数	備考																																																																																																																																																																
	(各処理作業区毎)																																																																																																																																																																		
処理作業前	処理作業室内	2又は3点																																																																																																																																																																	
	施工区画周辺又は敷地境界	2点	全工区共通																																																																																																																																																																
処理作業中	処理作業室内	2点																																																																																																																																																																	
	セキュリティゾーン入口	1点	空気の流れを確認																																																																																																																																																																
	負圧・除塵装置の排出口 (処理作業室外の場合)	1点	除塵装置の性能確認																																																																																																																																																																
	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点																																																																																																																																																																	
処理作業後	処理作業室内	2点																																																																																																																																																																	
	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通																																																																																																																																																																
	撤去前																																																																																																																																																																		
材料名	厚さ(mm)																																																																																																																																																																		
・ビーズ法ポリスチレンフォーム	・押出法ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																		
・積層ウレタンフォーム	・フェニールフォーム																																																																																																																																																																		
・ロックウール	・グラスウール																																																																																																																																																																		
	防火性能																																																																																																																																																																		
部 位	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	所定のスランプ (mm)	粗骨材の最大寸法 (mm)																																																																																																																																																																
			砂利の場合25又は40	砕石の場合20又は25																																																																																																																																																															
車道及び駐車場	24	8	砂利の場合25又は40	砕石の場合20又は25																																																																																																																																																															
歩行者用道路	18	8	砂利の場合25	砕石の場合20																																																																																																																																																															
樹 種	寸 法	数 量	備 考																																																																																																																																																																
測定時期	測定場所	測定点数	備考																																																																																																																																																																
	(各処理工区毎)																																																																																																																																																																		
処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通																																																																																																																																																																
処理作業中	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通																																																																																																																																																																
処理作業後	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	全工区共通																																																																																																																																																																

工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	特記仕様書(その4)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮 尺	No Scale	図面番号	A-04
設 計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



工事場所：松戸市大金平五丁目 4 1 4 番地  
(大金平消防署)

<凡例>  : 工事場所を示す。

案内図 S=1:2,500



<凡例>   工事箇所は、1、2階仮眠室とする

配置図 S=1:200

工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	案内図・配置図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:2,500・200	図面番号	A-05
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

内部仕上表 【改修前】

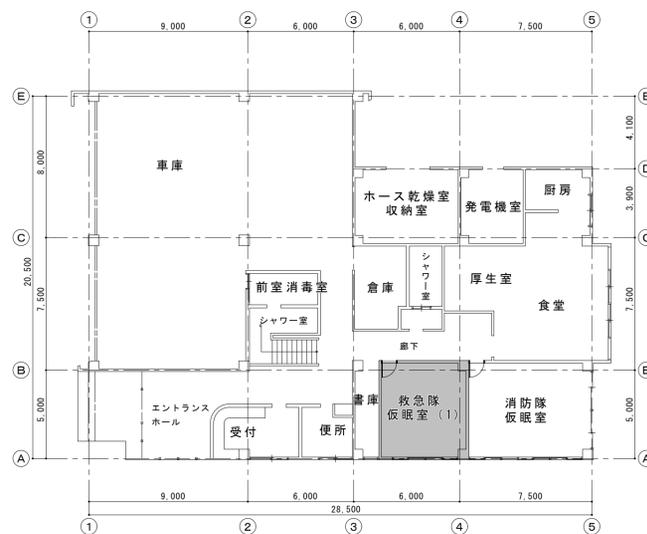
階	室名	床面の高さ	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
1階	廊下	±0	ビニル床シート t=2.5【一部撤去】	ソフト巾木 H=60【一部撤去】	コンクリート打放しの上、吹付タイル【既存のまま】 (レベル3)	化粧石膏ボード t=9.5【既存のまま】	塩ビ製【既存のまま】	2,800	
	救急隊 仮眠室	±0	タイルカーペット t=7.0【撤去】 踏込部分：ビニル床シート t=2.5【撤去】	木製巾木 OP H=60【撤去】	石膏ボード t=12.0の上、ビニルクロス【下地共撤去】	化粧石膏ボード t=9.0【LGS下地共撤去】	塩ビ製【撤去】	2,500	洗面化粧台 撤去、遮光カーテン撤去 スチールロッカー (1台) 移設 ベッド (2台) 撤去 室名札撤去
2階	廊下	±0	ビニル床シート t=2.5【一部撤去】	ソフト巾木 H=60【一部撤去】	コンクリート打放しの上、吹付タイル【既存のまま】 (レベル3)	化粧石膏ボード t=9.5【既存のまま】	塩ビ製【既存のまま】	2,500	
	消防隊 仮眠室 (2)・(3)	±0	タイルカーペット t=7.0【撤去】 踏込部分：ビニル床シート t=2.5【撤去】	木製巾木 OP H=60【撤去】	石膏ボード t=12.0の上、ビニルクロス【下地共撤去】	化粧石膏ボード t=9.0【LGS下地共撤去】	塩ビ製【撤去】	2,500	洗面化粧台 撤去、遮光カーテン撤去、カーテンBOX撤去 スチールロッカー (15台) 移設 ベッド (8台) 撤去 木製棚移設 室名札撤去

・(レベル3)：壁仕上塗材のアスベスト調査報告書あり

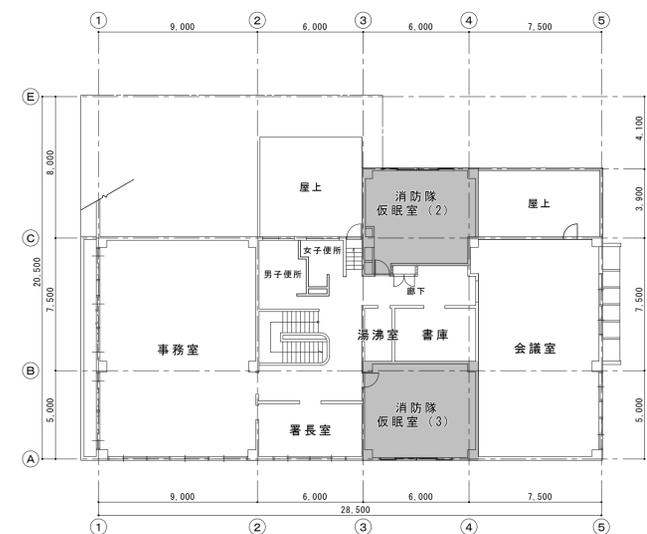
内部仕上表 【改修後】

階	室名	床面の高さ	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
1階	廊下	±0	下地調整の上、ビニル床シート t=2.5【一部新設】	ソフト巾木 H=60【一部新設】	コンクリート打放しの上、吹付タイル【既存のまま】 (レベル3)	化粧石膏ボード t=9.5【既存のまま】	塩ビ製【既存のまま】	2,800	
	仮眠室 通路	±0	下地調整の上、ビニル床シート t=2.5【新設】	ソフト巾木 H=60【新設】	LGS壁：LGS W65+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス貼【新設】 RC壁：モルタル金ゴテ ビニルクロス貼【新設】	LGS (19形) 下地、化粧石膏ボード t=9.5【新設】	塩ビ製【新設】	2,500	
	救急隊 仮眠室	±0	下地調整の上、タイルカーペット t=6.5【新設】 踏込部分：下地調整の上、ビニル床シート t=2.5【新設】	ソフト巾木 H=60【新設】	LGS壁 (室間)：LGS W65+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス貼【新設】 LGS壁 (通路側)：LGS W65+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス貼【新設】 RC壁：モルタル金ゴテ ビニルクロス貼【新設】 RC壁 (外壁側)：石膏ボード t=12.5 (GL工法)、ビニルクロス貼【新設】	LGS (19形) 下地、化粧石膏ボード t=9.5【新設】	塩ビ製【新設】	2,500	遮光カーテン新設 ロッカーA (4台) 新設、ロッカーB (4台) 新設 ベッド (3台) 新設 天井点検口新設 室名プレート新設 物干金物 (天付・壁付それぞれ3か所) 新設
2階	廊下	±0	下地調整の上、ビニル床シート t=2.5【一部新設】	ソフト巾木 H=60【一部新設】	コンクリート打放しの上、吹付タイル【既存のまま】 (レベル3)	化粧石膏ボード t=9.5【既存のまま】	塩ビ製【既存のまま】	2,500	
	仮眠室 通路	±0	下地調整の上、ビニル床シート t=2.5【新設】	ソフト巾木 H=60【新設】	LGS壁：LGS W65+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス貼【新設】 RC壁：モルタル金ゴテ ビニルクロス貼【新設】	LGS (19形) 下地、化粧石膏ボード t=9.5【新設】	塩ビ製【新設】	2,500	
	消防隊 仮眠室	±0	下地調整の上、タイルカーペット t=6.5【新設】 踏込部分：下地調整の上、ビニル床シート t=2.5【新設】	ソフト巾木 H=60【新設】	LGS壁 (室間)：LGS W65+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス貼【新設】 LGS壁 (通路側)：LGS W65+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス貼【新設】 RC壁：モルタル金ゴテ ビニルクロス貼【新設】 RC壁 (外壁側)：石膏ボード t=12.5 (GL工法)、ビニルクロス貼【新設】	LGS (19形) 下地、化粧石膏ボード t=9.5【新設】	塩ビ製【新設】	2,500	遮光カーテン新設 カーテンBOX・カーテンレール新設 ロッカーA (8台) 新設、ロッカーB (8台) 新設 ベッド (6台) 新設 天井点検口新設 室名プレート新設 物干金物 (天付・壁付それぞれ6か所) 新設

・軽量鉄骨壁内はグラスウールt50 (24kg/m3) を充填すること



1階平面図 S=1:200

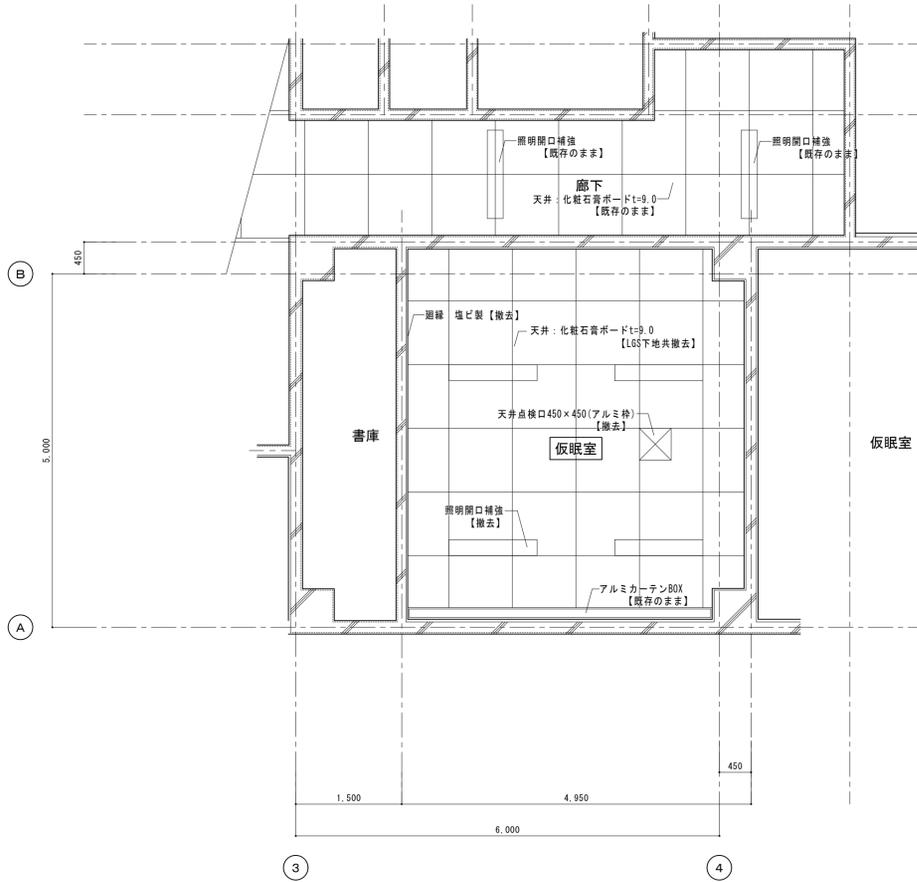


2階平面図 S=1:200

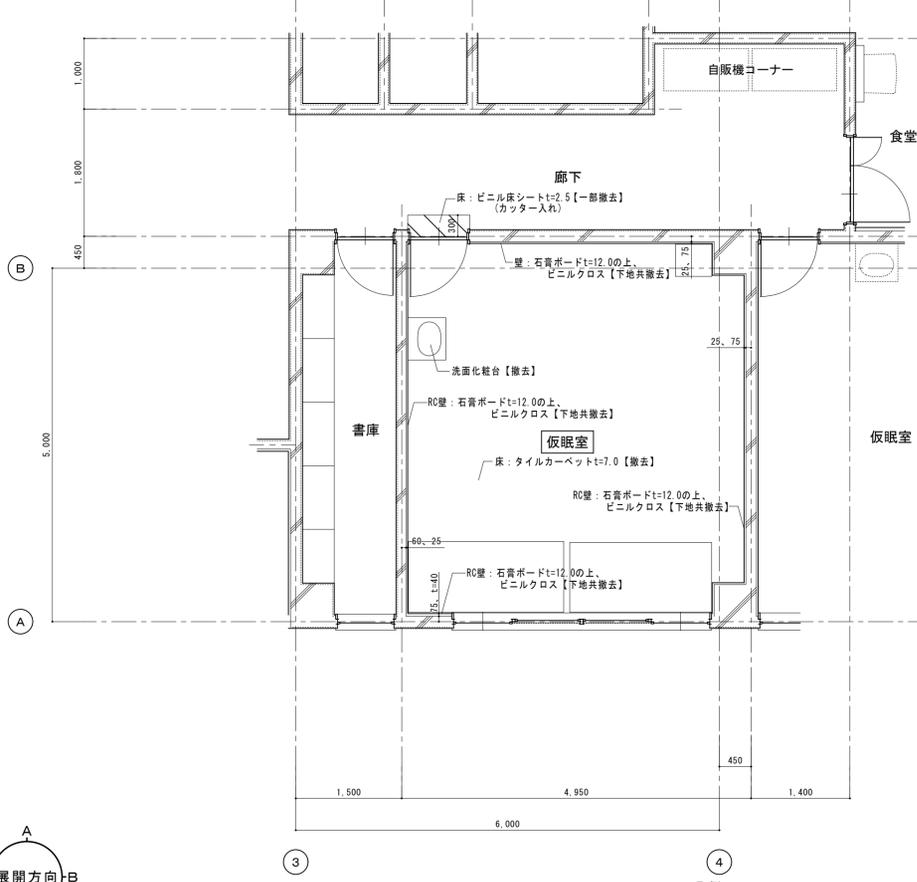
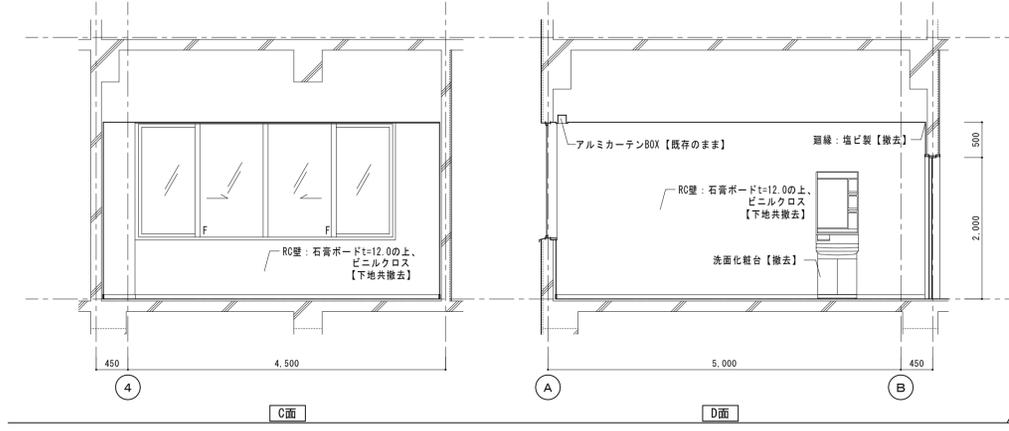
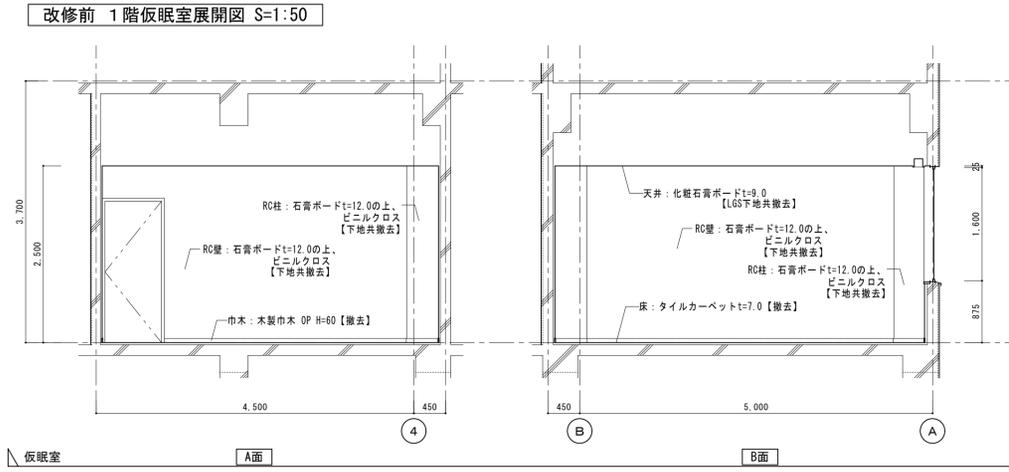
凡例

■ 工事箇所を示す

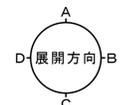
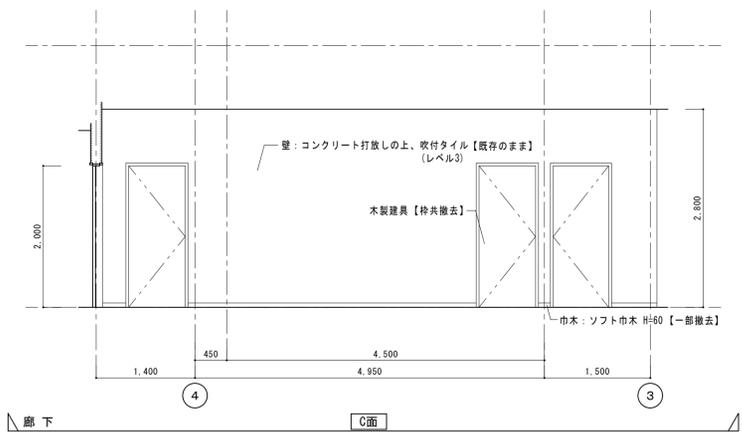
工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	仕上表・1, 2階平面図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:200	図面番号	A-06
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



改修前 1階仮眠室天井伏図 S=1:50



改修前 1階仮眠室平面詳細図 S=1:50

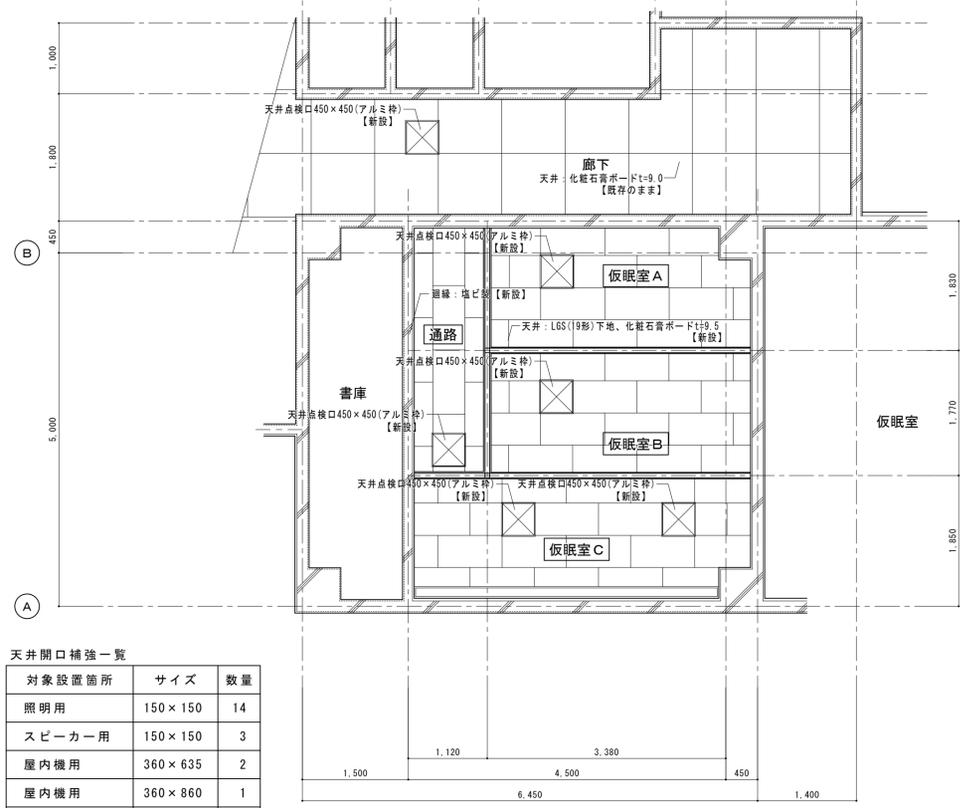


凡例

廊下【一部撤去】部分を示す。  
(カッター入れ)

外部廻りRC壁 吹付硬質ポリウレタンフォーム t=15下地とする。  
ベッドは撤去、スチールロッカー (1台) は、移設とする。

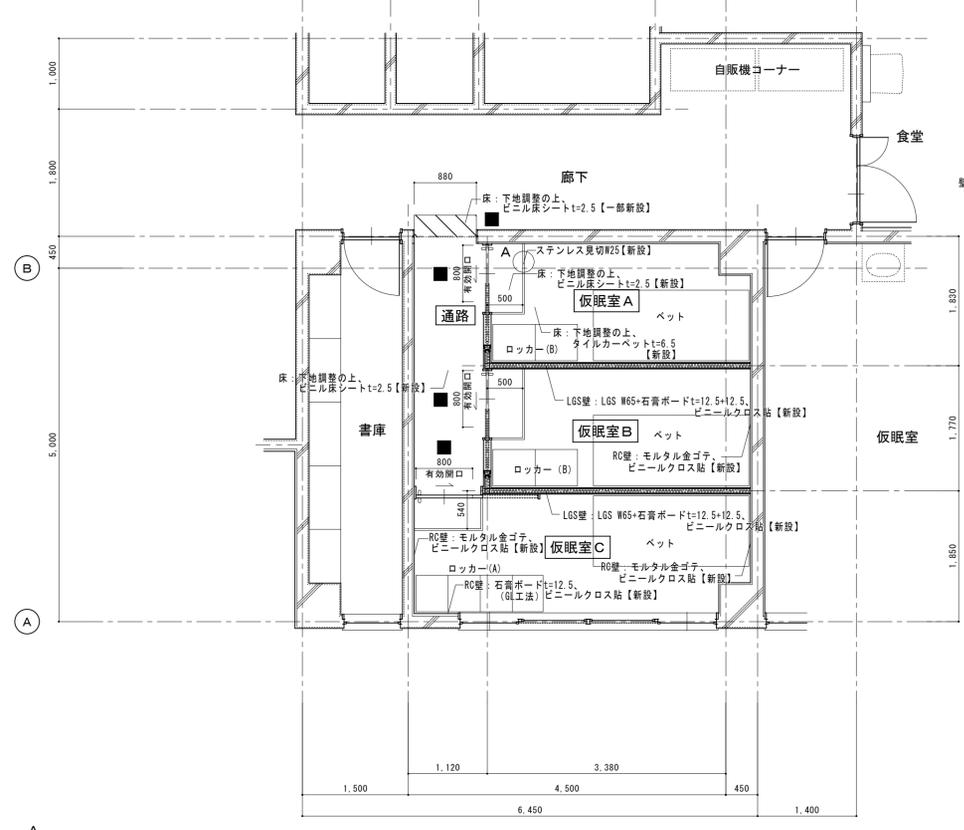
工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前1階平面詳細図・展開図・天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-07
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



天井開口補強一覧

対象設置箇所	サイズ	数量
照明用	150×150	14
スピーカー用	150×150	3
屋内機用	360×635	2
屋内機用	360×860	1
全熱交換器用	735×780	1
吹き出し口用	310×310	1
吸い込み口用	310×310	3

改修後 1階仮眠室天井伏図 S=1:50  
※ 仮眠室、通路の下部、仕上は共通とする。

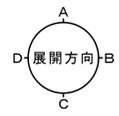


改修後 1階仮眠室平面詳細図 S=1:50  
※ 仮眠室、通路の下部、仕上は共通とする。

改修後 1階仮眠室展開図 S=1:50



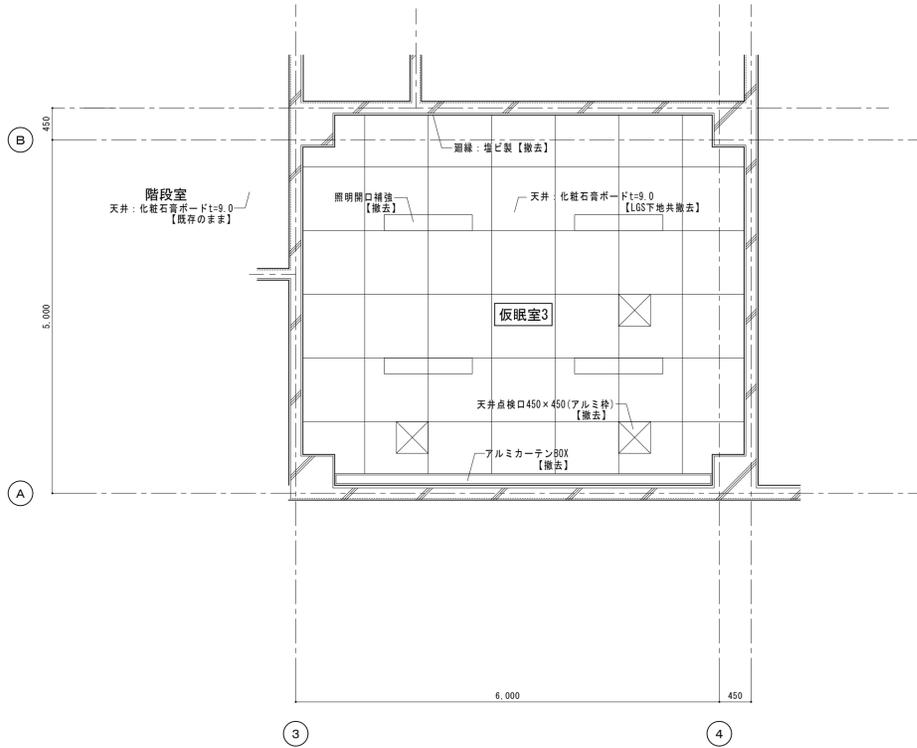
仮眠室出入口床見切り詳細図 S=1:5  
※ 2階仮眠室、共通とする。



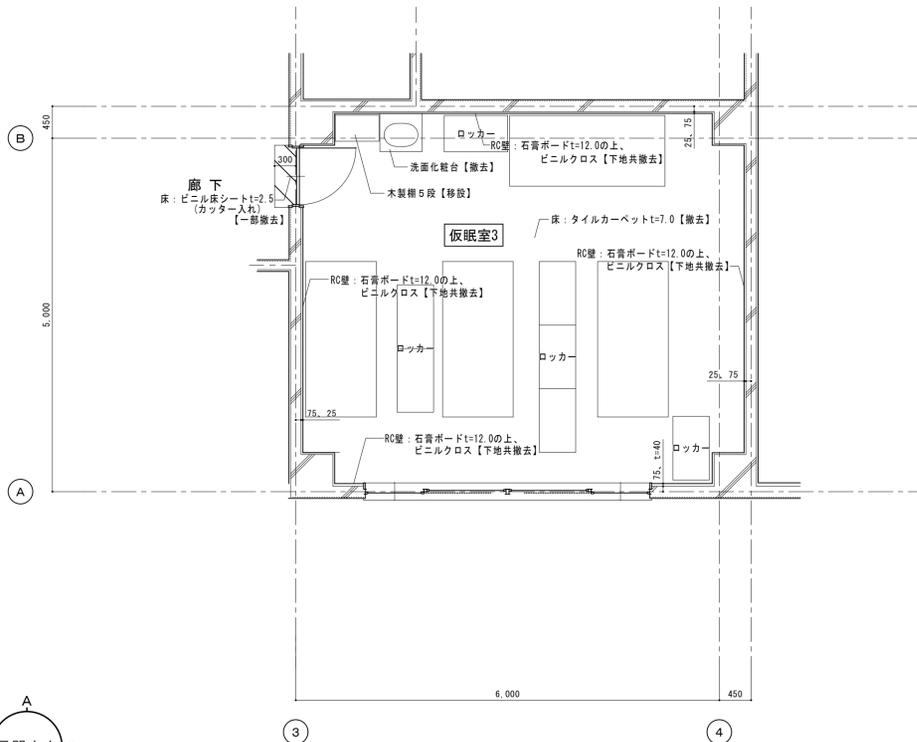
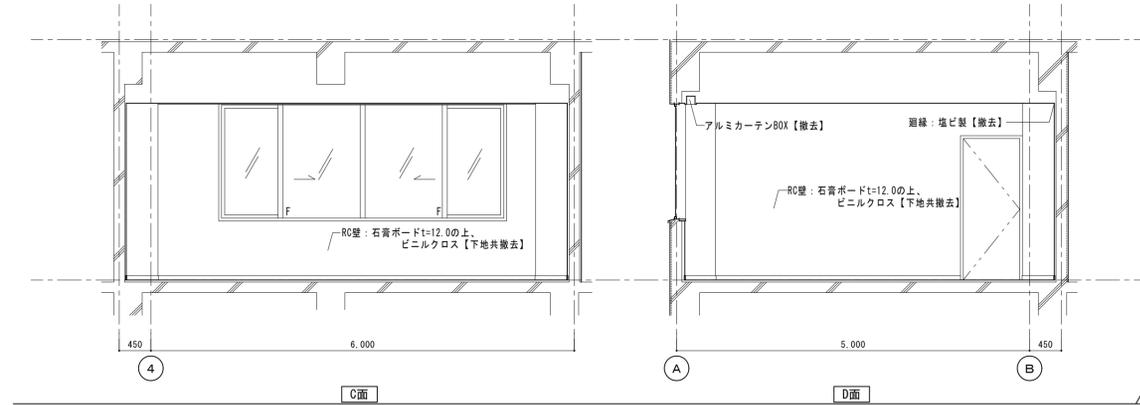
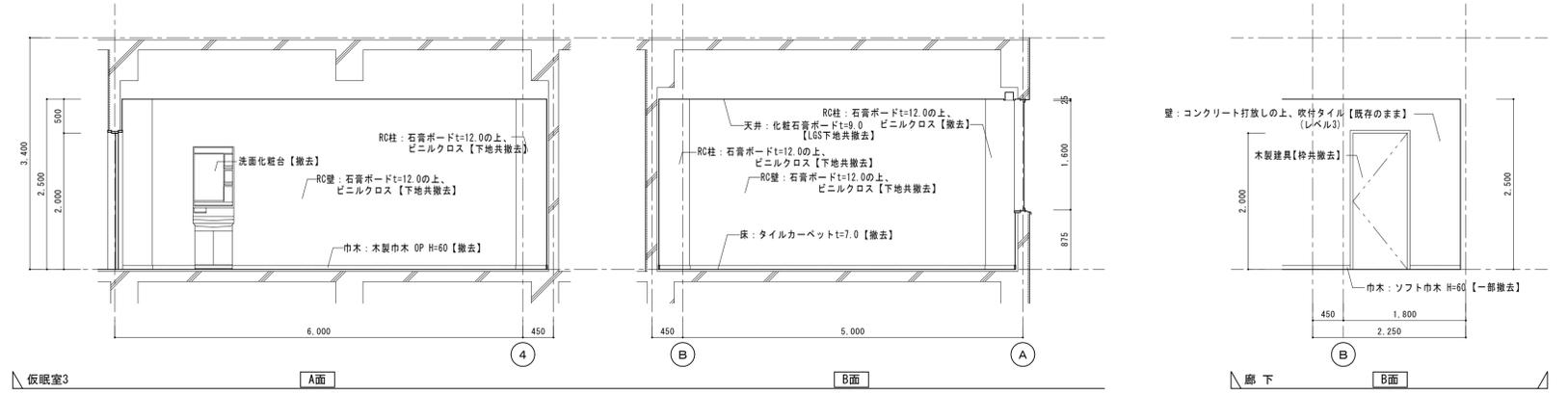
凡例  
 ■ 平付き型室名プレート【新設】  
 ● 床：ビニル床シート【一部新設】部分を示す。  
 ■ ベッド、ロッカーは新設とする。

工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修後1階平面詳細図・展開図・天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-08
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

改修前 2階仮眠室展開図 S=1:50



改修前 2階仮眠室天井伏図 (2) S=1:50

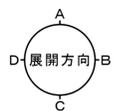


改修前 2階仮眠室平面詳細図 (2) S=1:50

凡例

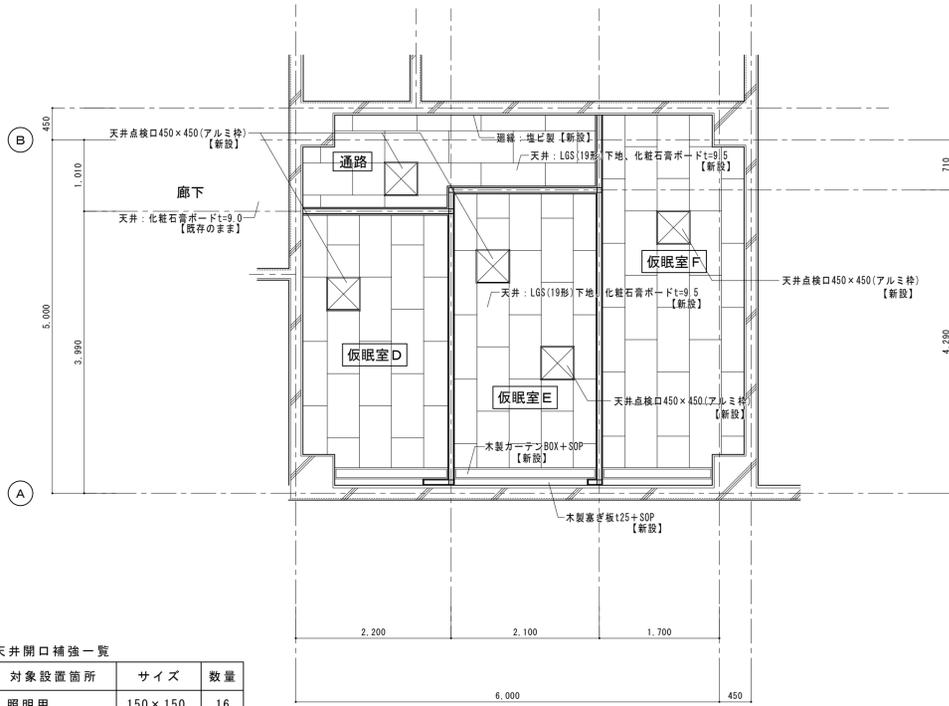
廊下【一部撤去】部分を示す。  
(カッター入れ)

外部廻りRC壁 吹付硬質ポリウレタンフォーム t=15下地とする。  
ベッド (4台) は撤去、木製棚及びビニルロッカー (7台) は、移設とする。



工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前2階平面詳細図1・展開図・天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-09
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

改修後 2階仮眠室展開図 S=1:50

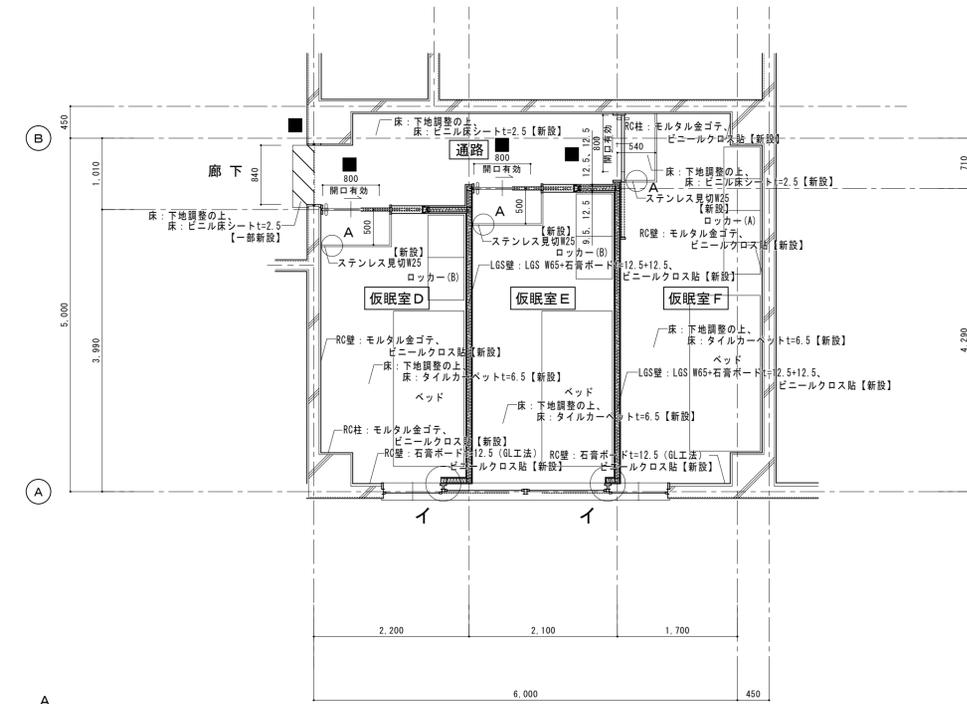
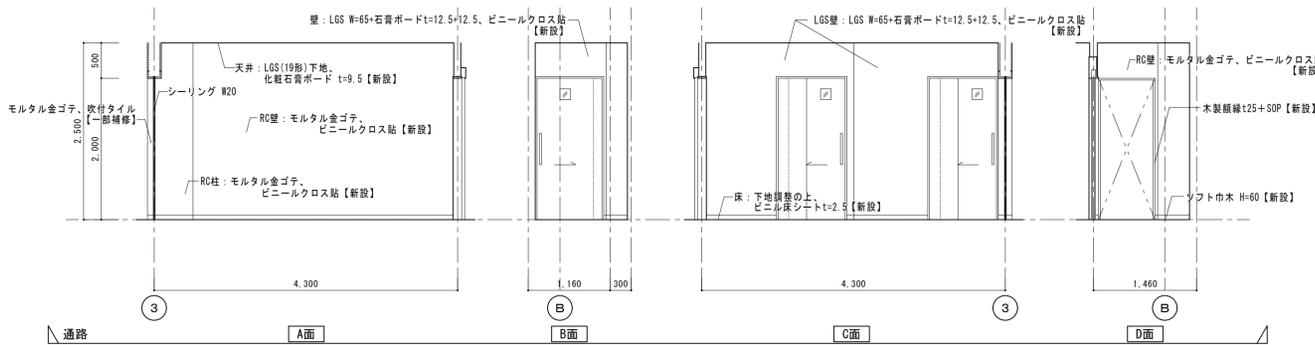
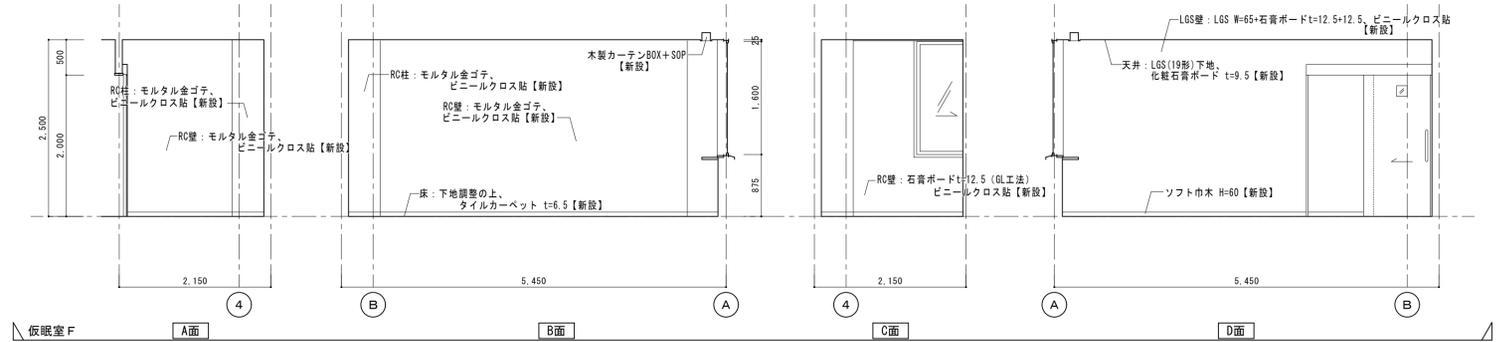
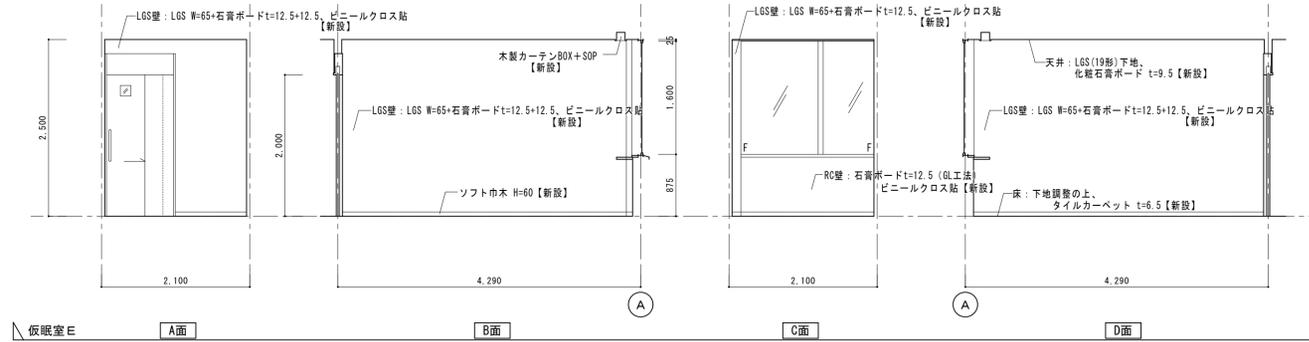
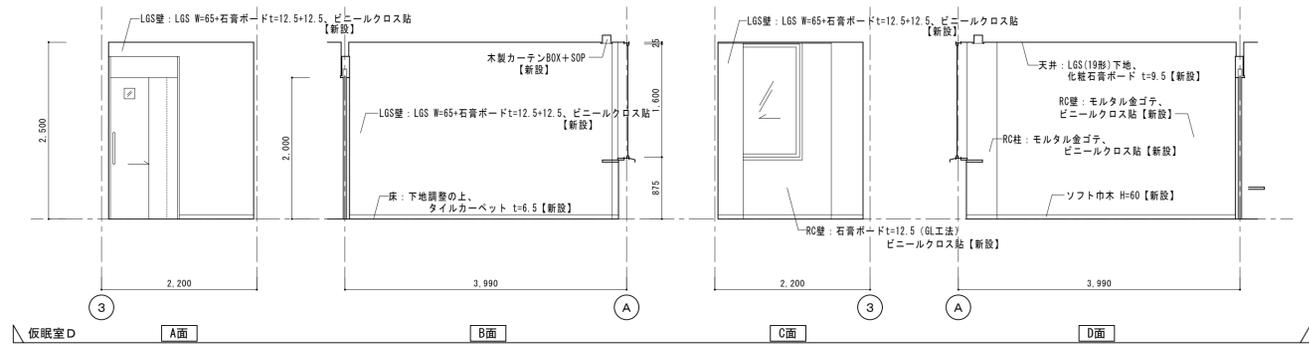


天井開口補強一覧

対象設置箇所	サイズ	数量
照明用	150×150	16
スピーカー用	150×150	4
屋内機用	360×635	1
屋内機用	360×860	2
全熱交換器用	735×780	1
吹き出し口用	310×310	1
吸い込み口用	310×310	3

改修後 2階仮眠室天井伏図(2) S=1:50

※ 仮眠室、通路の床、仕上は共通とする。

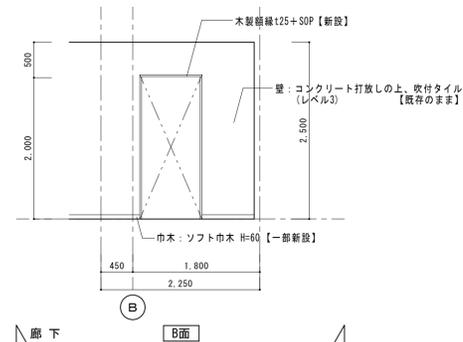


改修後 2階仮眠室平面詳細図(2) S=1:50

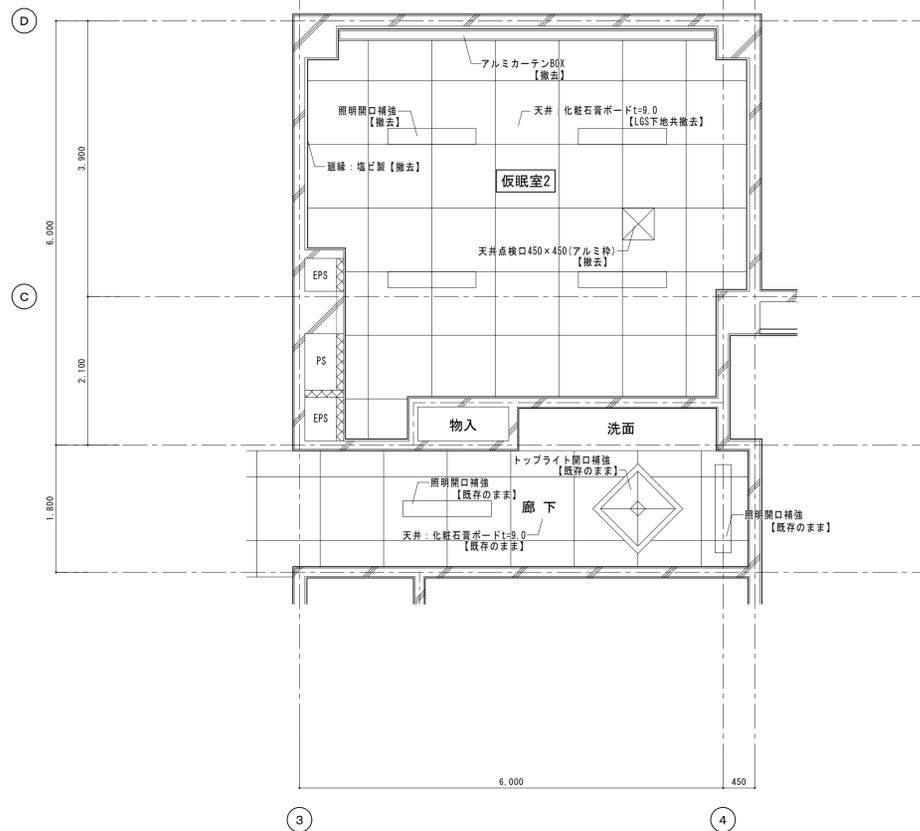
※ 仮眠室、通路の床、仕上は共通とする。

床: ビニル床シート【一部新設】部分を示す。  
ベッド、ロッカーは新設とする。

■ 平付き型室名プレート【新設】

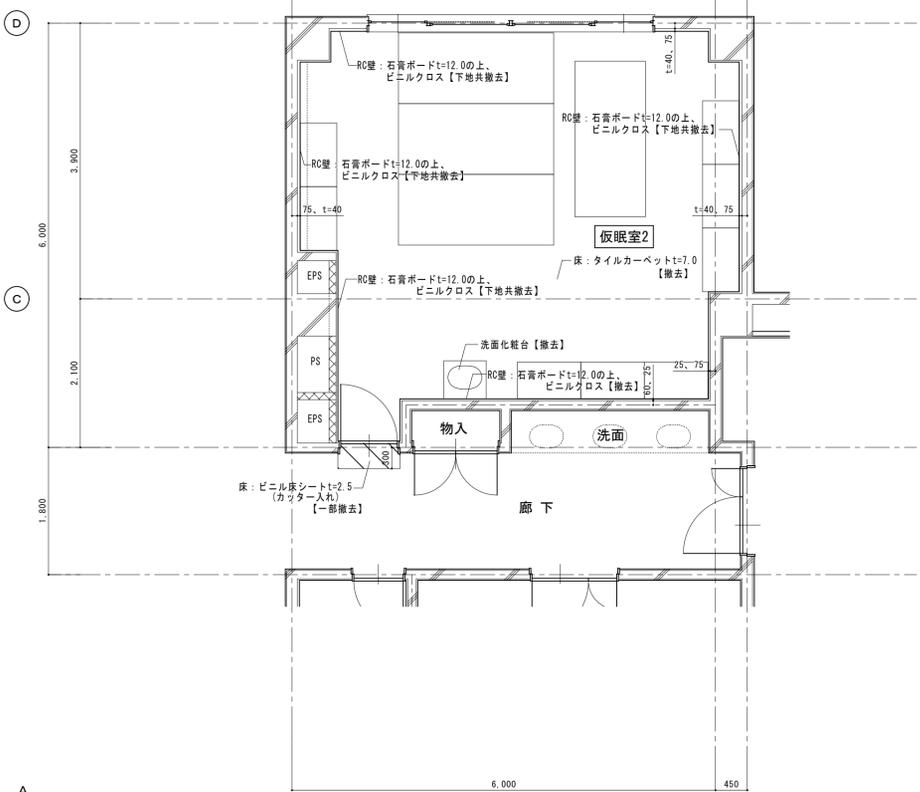
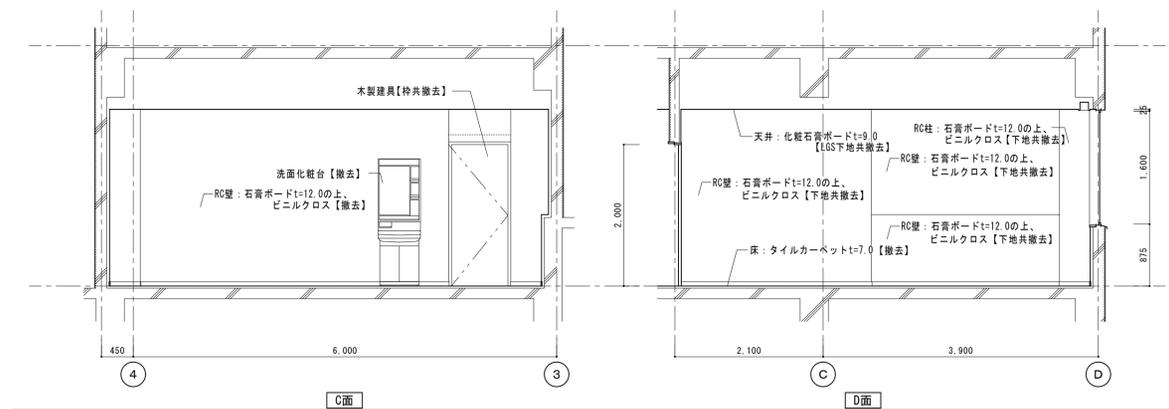
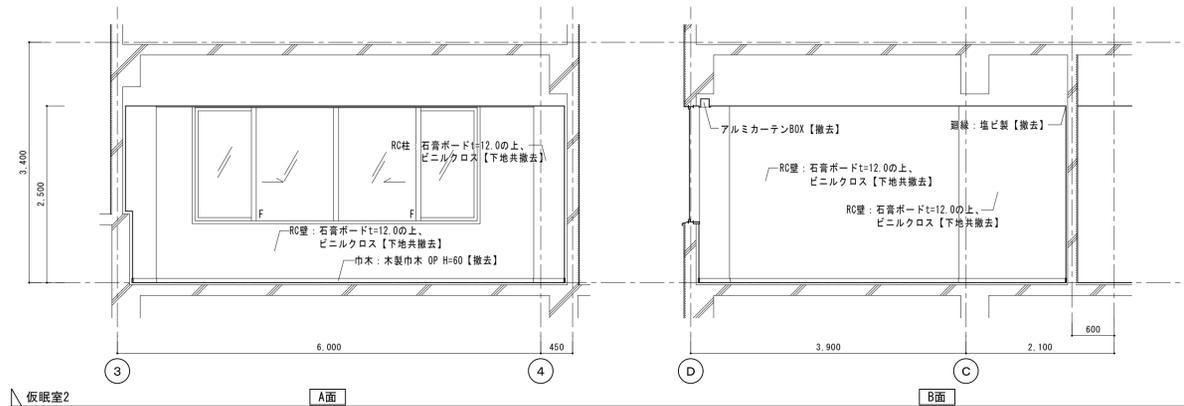


工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修後2階平面詳細図1・展開図・天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-10
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

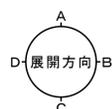
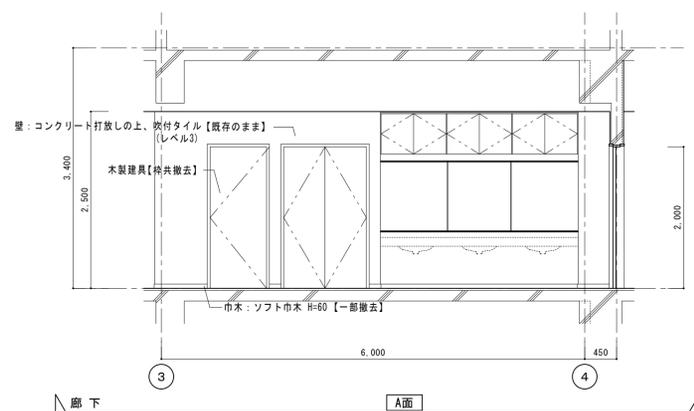


改修前 2階仮眠室天井伏図 (3) S=1:50

改修前 2階仮眠室展開図 S=1:50

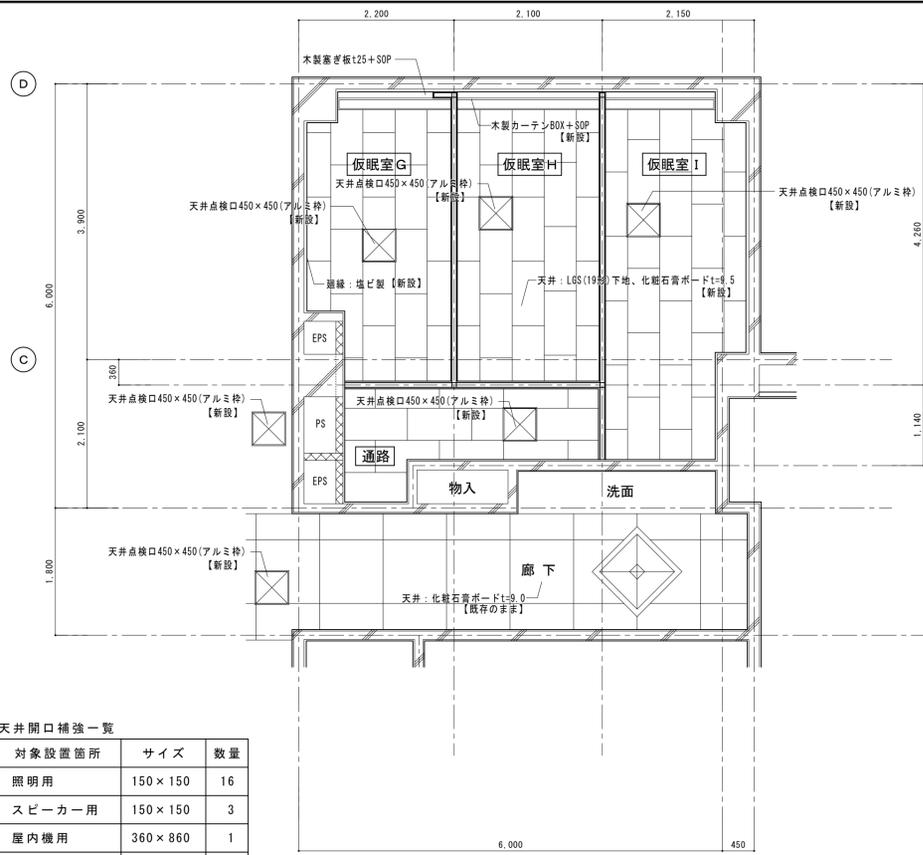


改修前 2階仮眠室平面詳細図 (3) S=1:50



凡例  
 廊下【一部撤去】部分を示す。(カッター入れ)  
 外部廻りRC壁 吹付硬質ポリウレタンフォーム t=15下地とする。ベッド(4台)は撤去、スチールロッカー(8台)は、移設とする。  
 壁 コンクリートブロックt=120部分を示す。

工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前2階平面詳細図2・展開図・天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-11
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

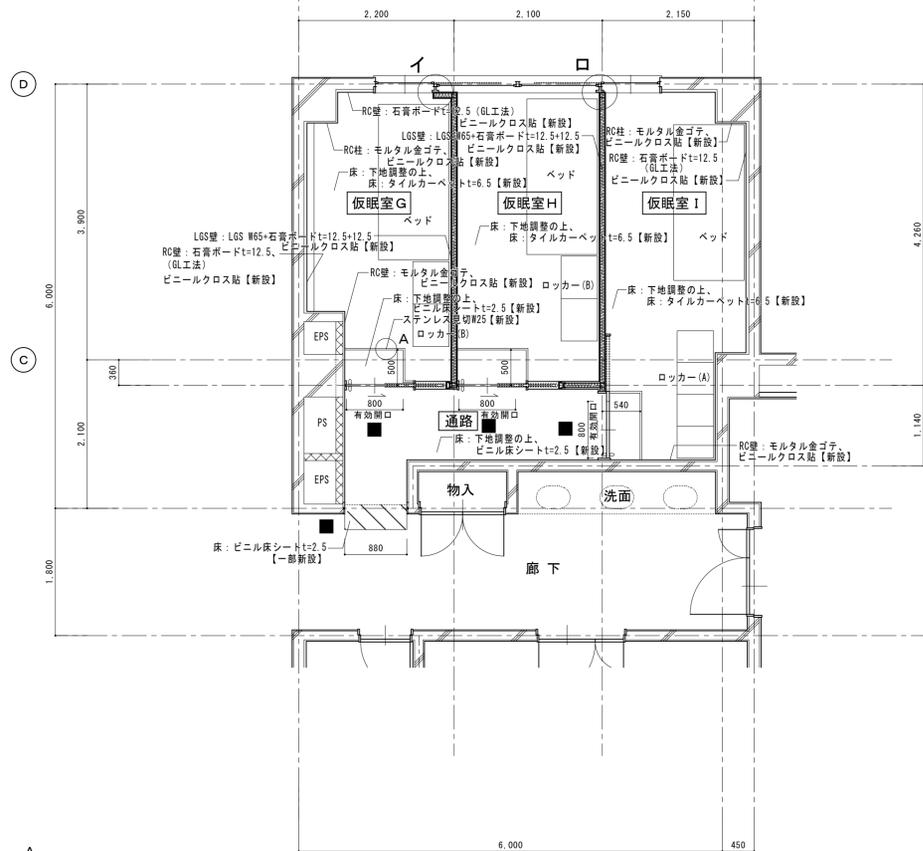


天井開口補強一覧

対象設置箇所	サイズ	数量
照明用	150×150	16
スピーカー用	150×150	3
屋内機用	360×860	1
全熱交換器用	735×780	1
吹き出し口用	310×310	1
吸い込み口用	310×310	3

改修後 2階仮眠室天井伏図 (3) S=1:50

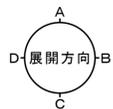
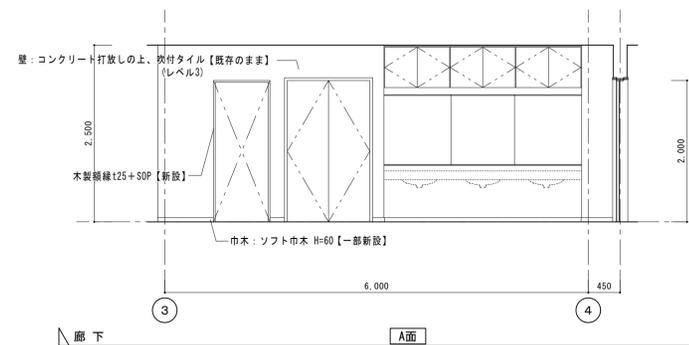
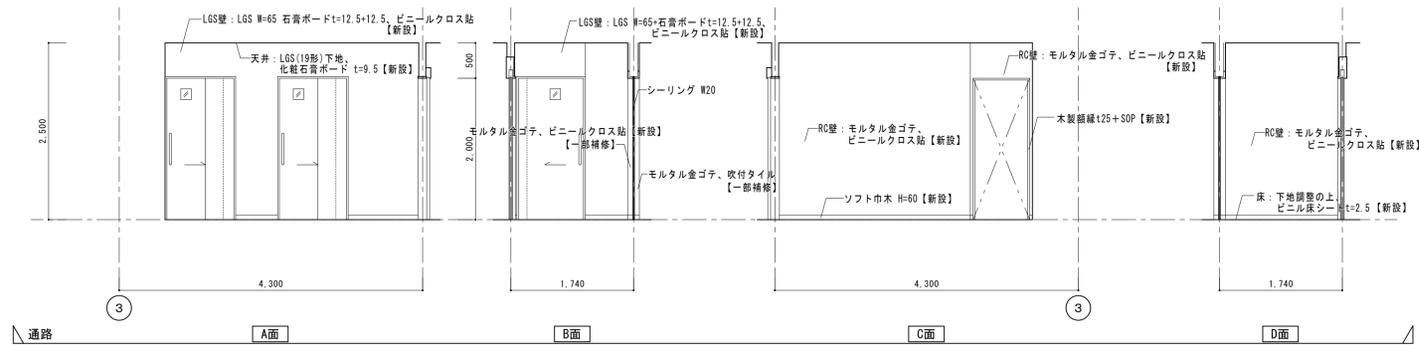
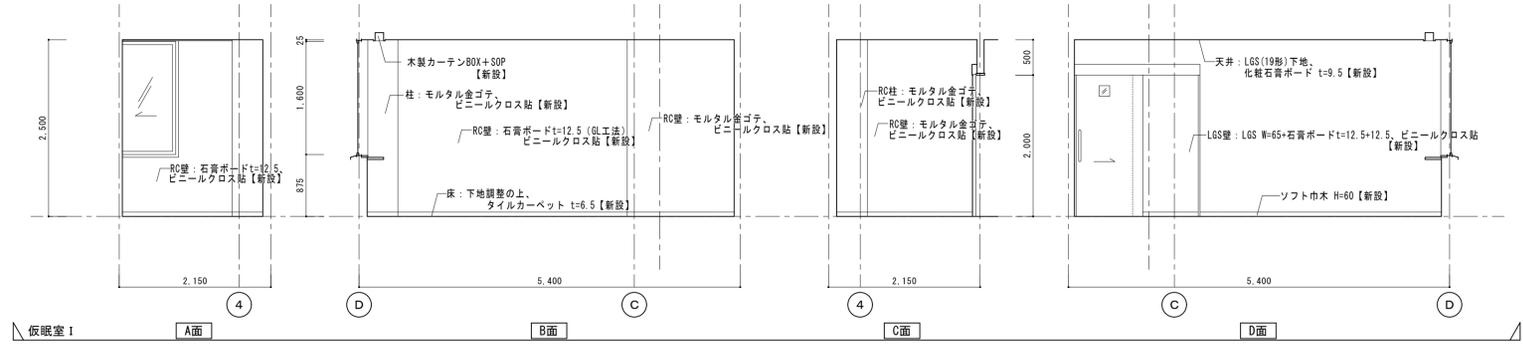
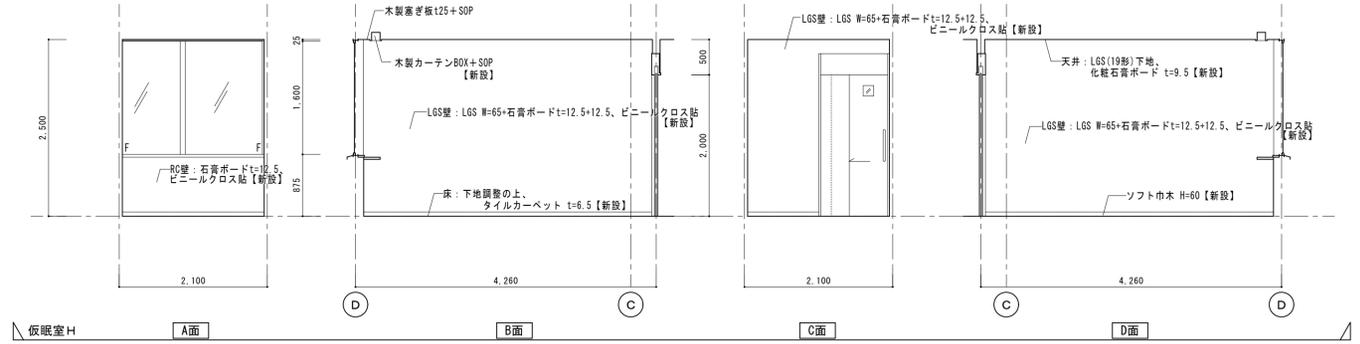
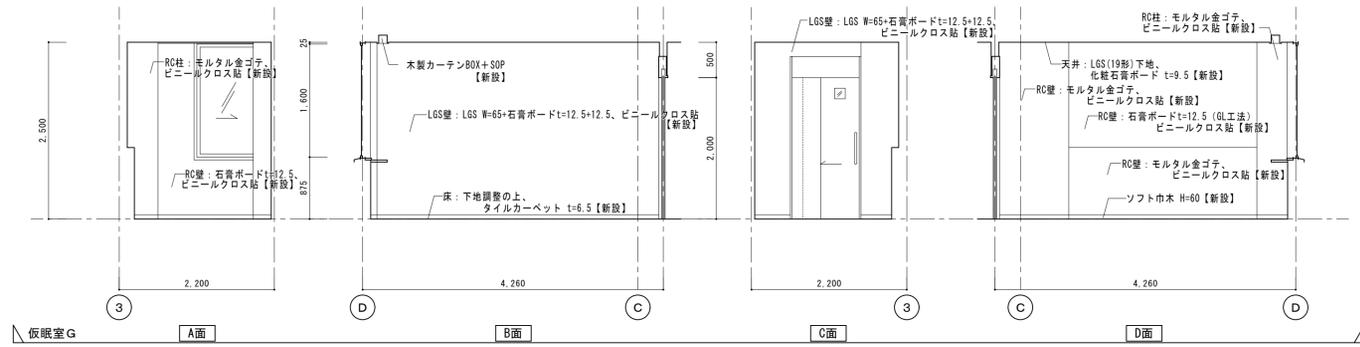
※ 仮眠室、通路の床下、仕上は共通とする。



改修後 2階仮眠室平面詳細図 (3) S=1:50

※ 仮眠室、通路の床下、仕上は共通とする。

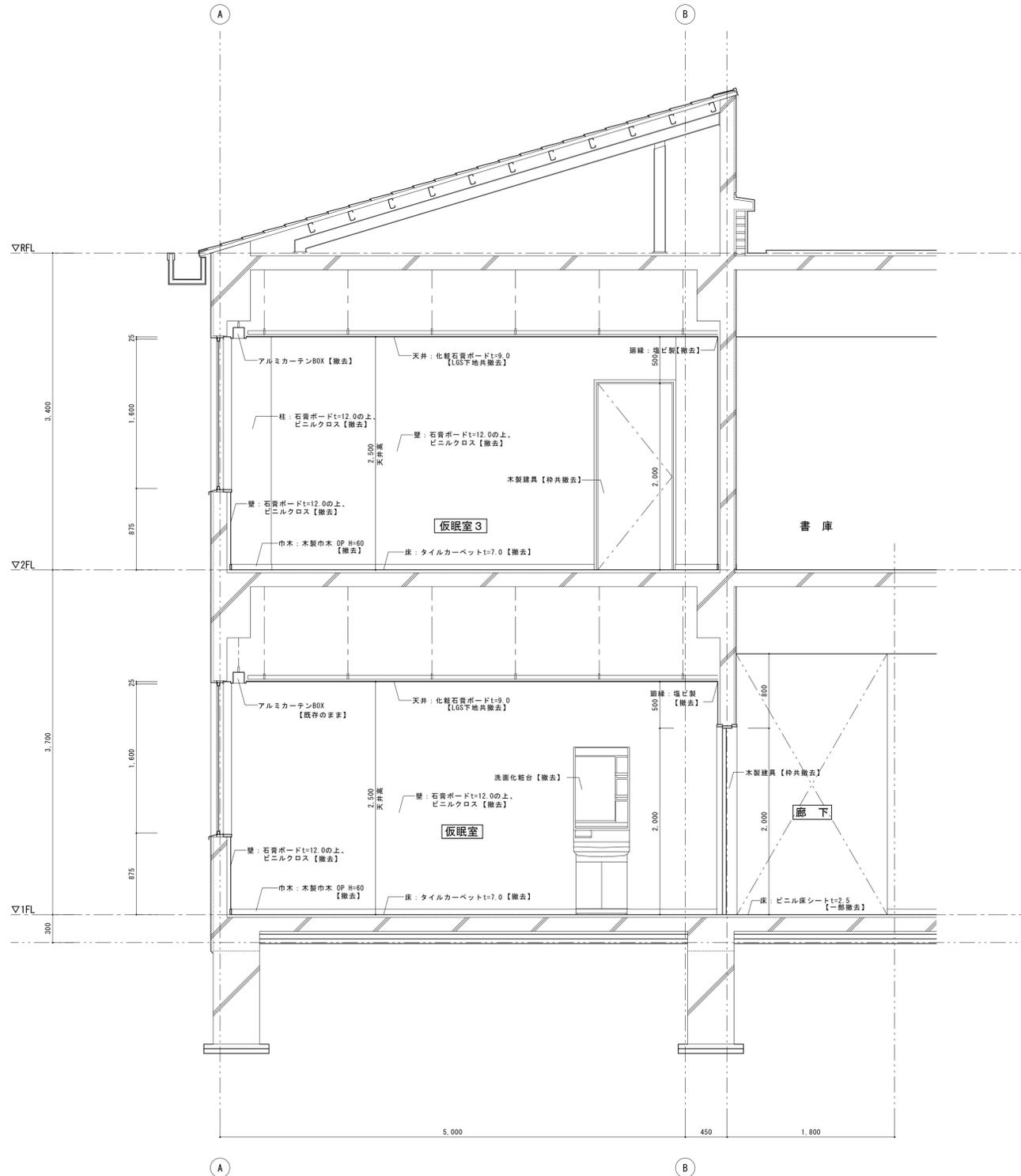
改修後 2階仮眠室展開図 S=1:50



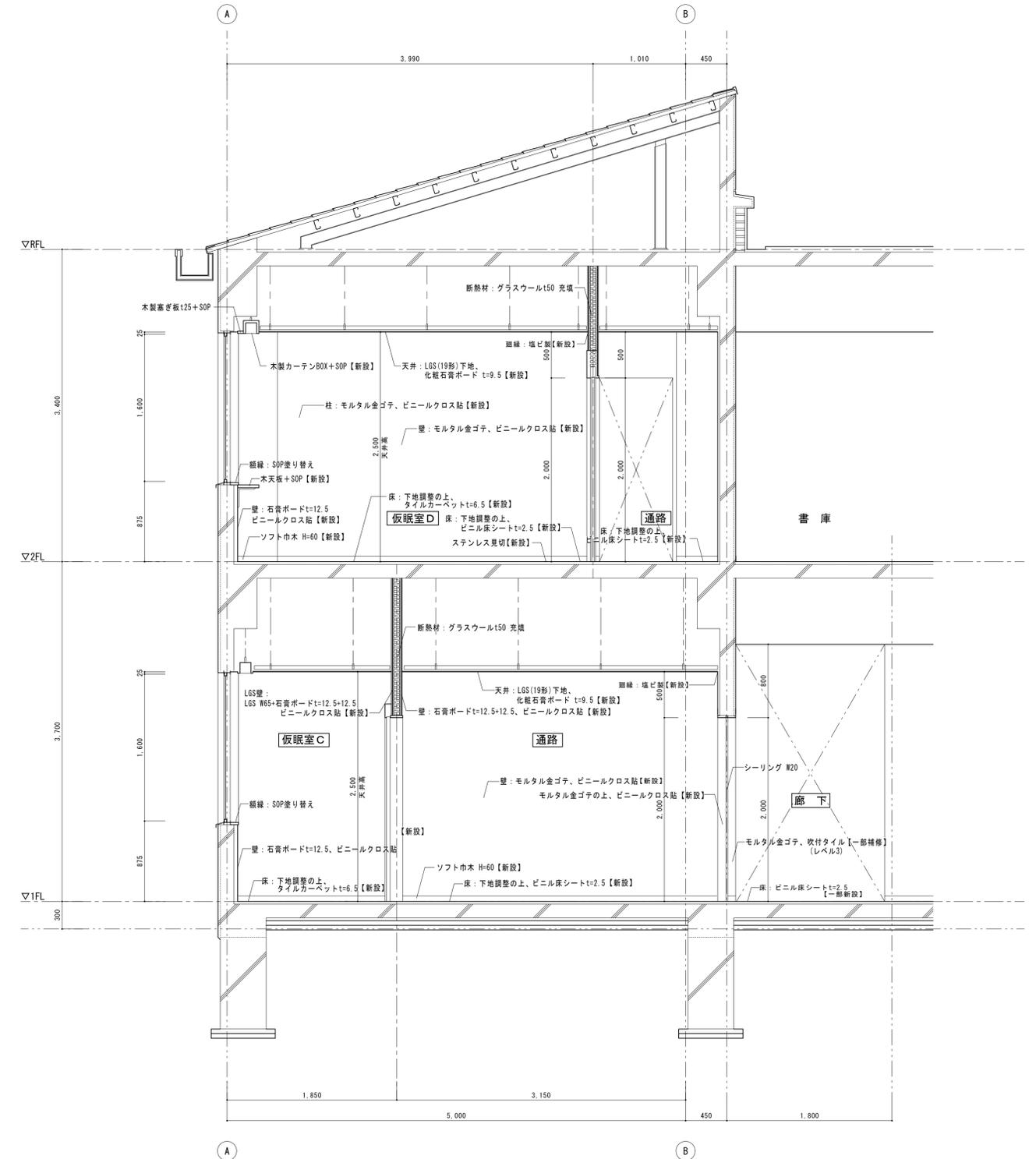
凡例  
 床: ビニル床シート【一部新設】部分を示す。  
 ベッド、ロッカーは新設とする。

■ 平付き型室名プレート【新設】

工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修後2階平面詳細図2・展開図・天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-12
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



改修前矩計図 S=1:30



改修後矩計図 S=1:30

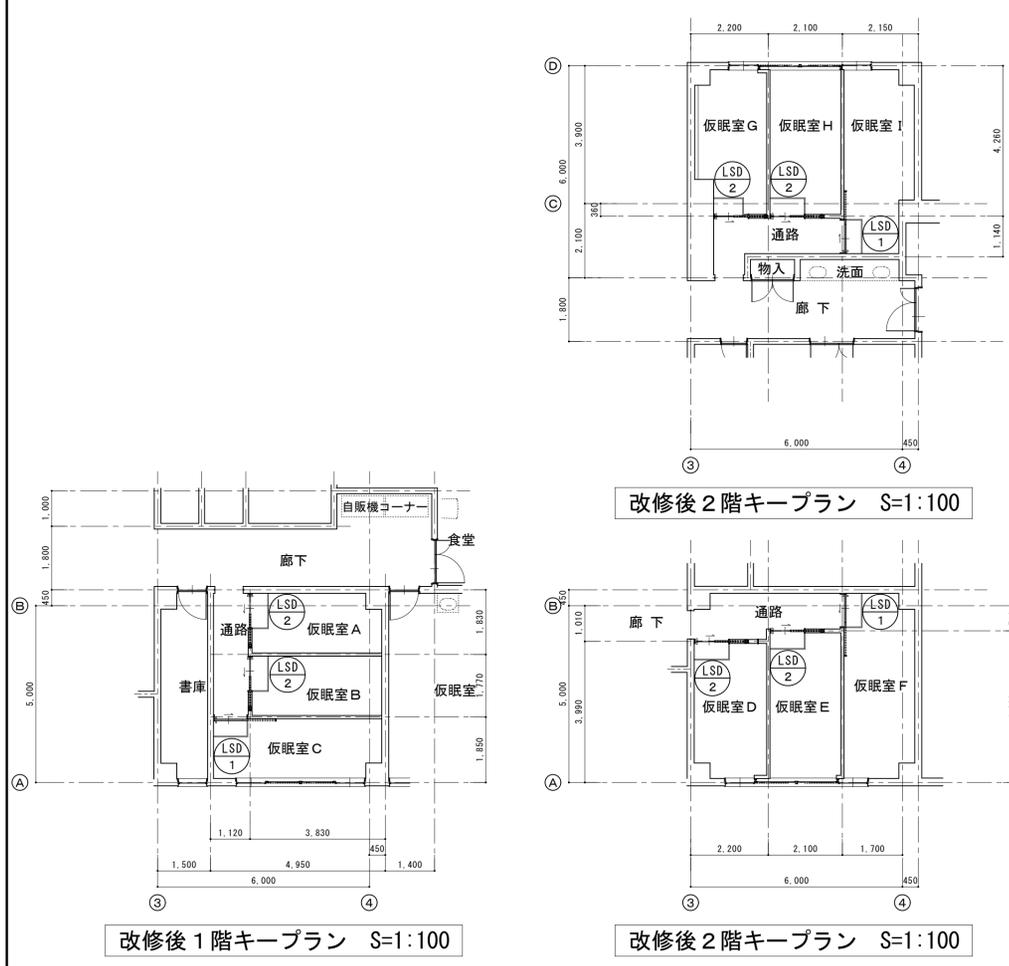
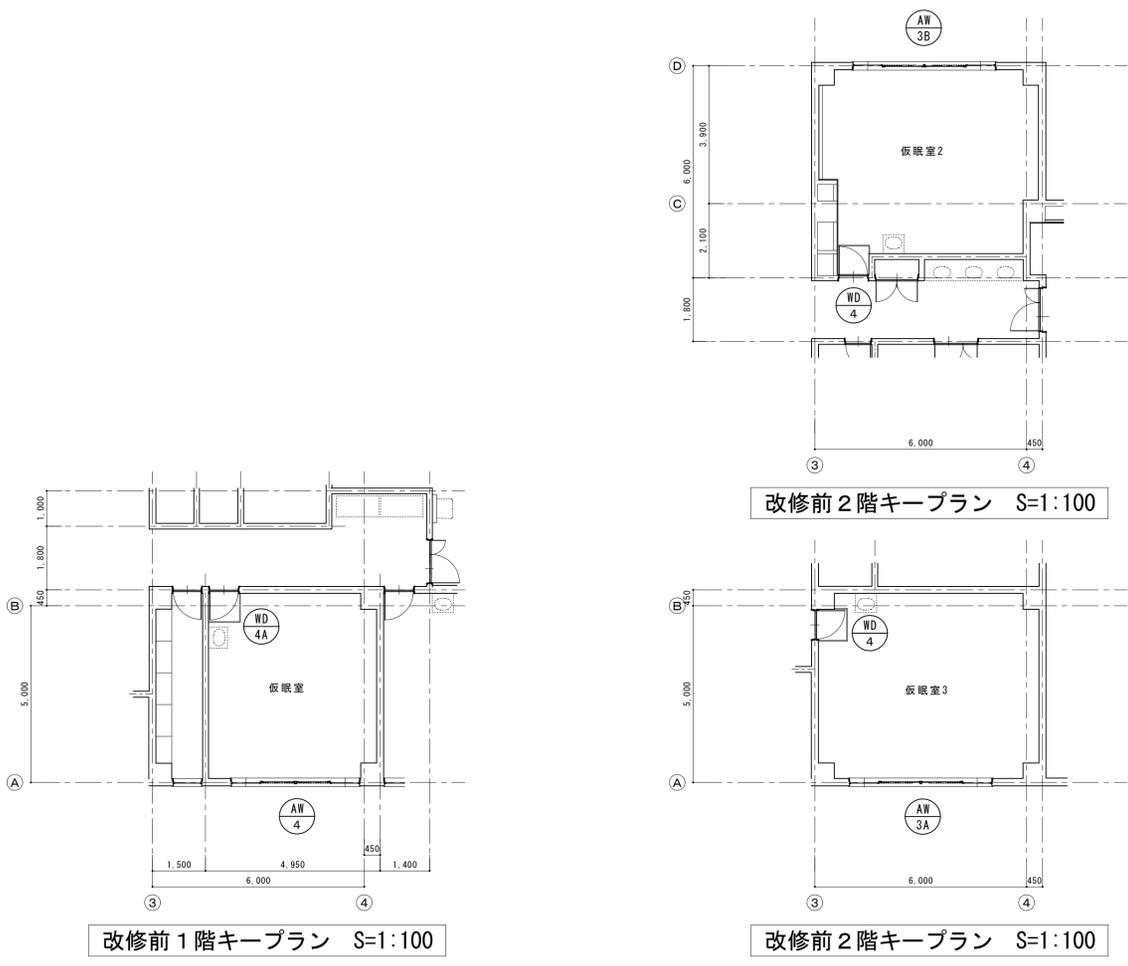
工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	矩計図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:30	図面番号	A-13
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

改修前建具表 S=1:50

数量	1	2	1
見込	40	40	70
形式	木製フラッシュ片開き扉	木製フラッシュ片開き扉	アルミサッシ片引き窓(可動網戸付)
仕上	シナベニヤ OP	シナベニヤ OP	アルマイト処理
硝子			網入型板ガラスt=6.8
金物	付属金物一式、ピボットヒンジ、空錠、戸当り、DC、ステンレス敷居	付属金物一式、ピボットヒンジ、空錠、戸当り、DC、ステンレス敷居	付属金物一式、戸車、敷居レール、クレセント、二重皿板、四方アングル、水抜き
施工所	仮眠室	仮眠室2,3	仮眠室3
備考	防音タイプ		旧乙種防火戸
符号	WD 4A 撤去	WD 4 撤去	AW 3A 既存のまま
形状			
数量	1		1
見込	70		70
形式	アルミサッシ片引き窓(可動網戸付)		アルミサッシ片引き窓(可動網戸付)
仕上	アルマイト処理		アルマイト処理
硝子	型板ガラスt=5.0		網入型板ガラスt=6.8
金物	付属金物一式、戸車、敷居レール、クレセント、二重皿板、四方アングル、水抜き		付属金物一式、戸車、敷居レール、クレセント、二重皿板、四方アングル、水抜き
施工所	仮眠室2		仮眠室
備考			旧乙種防火戸
符号	AW 3B 既存のまま		AW 4 既存のまま
形状			

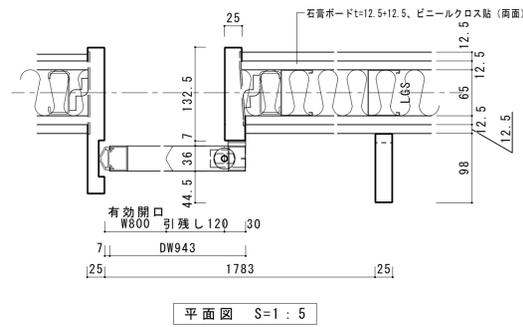
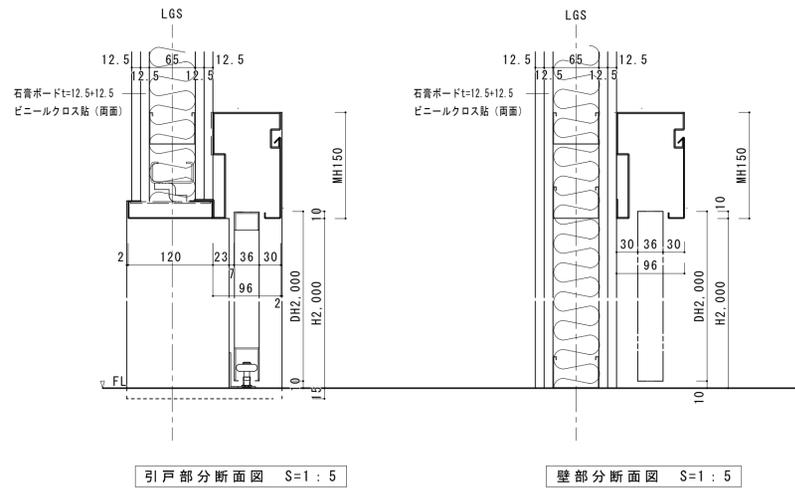
改修後建具表 S=1:50

数量	3	6
見込	132.5	135
形式	鋼製三方枠戸袋無し片引戸	鋼製壁収納二連片引込戸
仕上	化粧鋼板 枠・三方枠：焼付塗装	化粧鋼板 枠：焼付塗装
硝子	型板ガラスt=4.0	型板ガラスt=4.0
金物	付属品一式、ハンガーレール、ガイドレール一式、レールカバー、整棒把手(SUS)、戸当り	付属品一式、ハンガーレール、ガイドレール一式、レールカバー、整棒把手(SUS)
施工所	各仮眠室	各仮眠室
備考	小窓付、外：シリンダー錠/内：サムターン付アンダーカット	小窓付、外：シリンダー錠/内：サムターン付アンダーカット
符号	LSD 1 新設	LSD 2 新設
形状		



工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前後 建具キープラン・建具表		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:100-50	図面番号	A-14
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

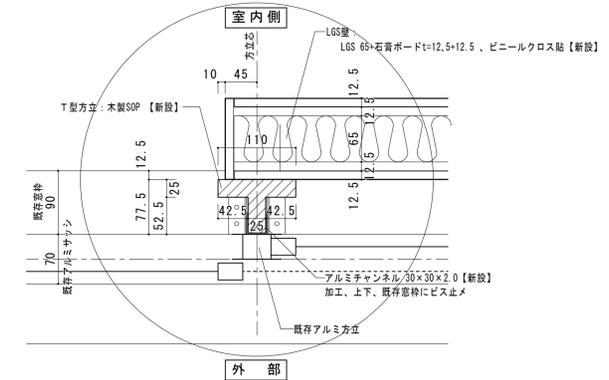
三方枠戸袋無し片引戸詳細図 S=1:5



平面図 S=1:5

※ 軽量鉄骨壁内はグラスウール充填 (24K) とすること。

既存アルミサッシ・間仕切壁取り合い詳細図 S=1:5

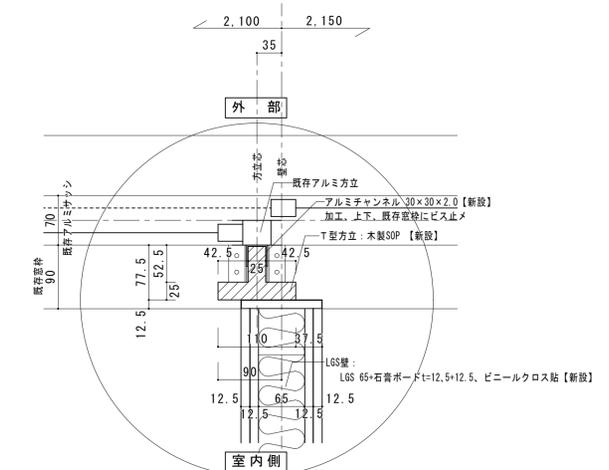


イ 部分

※ 既存アルミサッシ窓枠 (窓H寸法)、内側に木製T型方立SOP【新設】  
L=1,600 (窓H寸法) 2階仮設室平面詳細図 (2) 2ヶ所  
L=1,600 (窓H寸法) 2階仮設室平面詳細図 (3) 1ヶ所

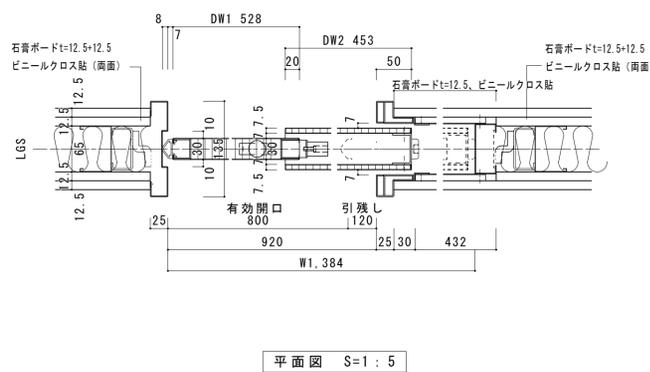
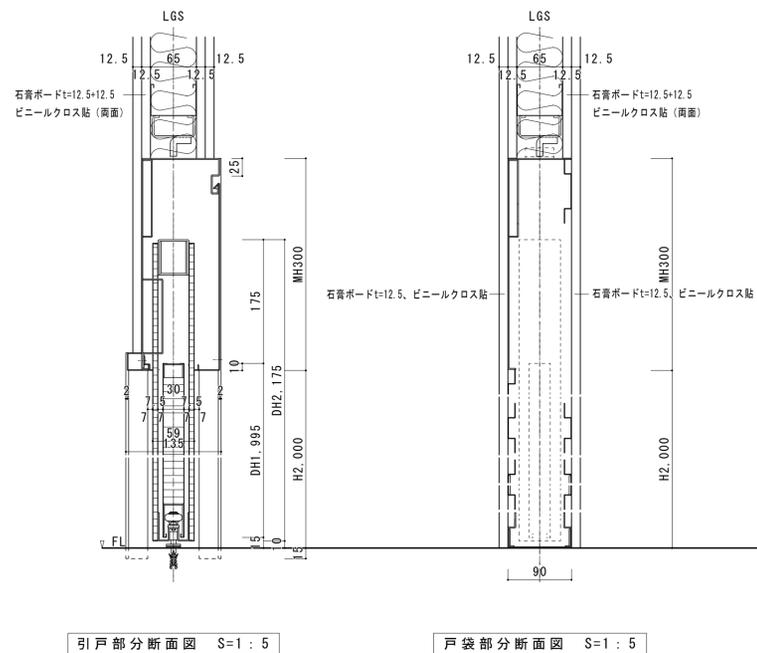
ロ 部分

※ 既存アルミサッシ窓枠 (窓H寸法)、内側に木製T型方立SOP【新設】  
L=1,600 (窓H寸法) 2階仮設室平面詳細図 (3) 1ヶ所



※ 軽量鉄骨壁内はグラスウール充填 (24K) とすること。

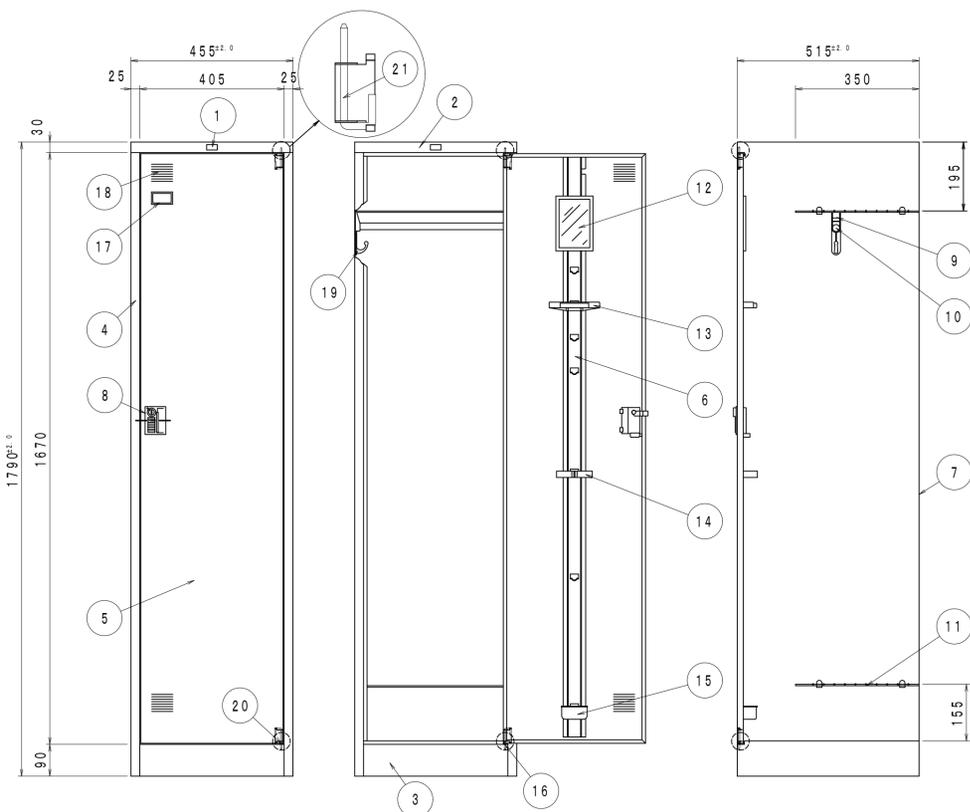
壁収納二連片引込戸詳細図 S=1:5



平面図 S=1:5

※ 軽量鉄骨壁内はグラスウール充填 (24K) とすること。

工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	雑詳細図 (1)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:5	図面番号	A-15
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



寸法 H 1790 mm  
 W 455 mm  
 D 515 mm

材料 使用鋼板はJIS-G-3141に規定する冷間圧延鋼板とし板厚は下記(部品表)のとおりとする

構造 組立ては溶接による錠はダイヤロックとする

前処理 リン酸被膜処理をほどこす。

塗装 粉体塗装とする。

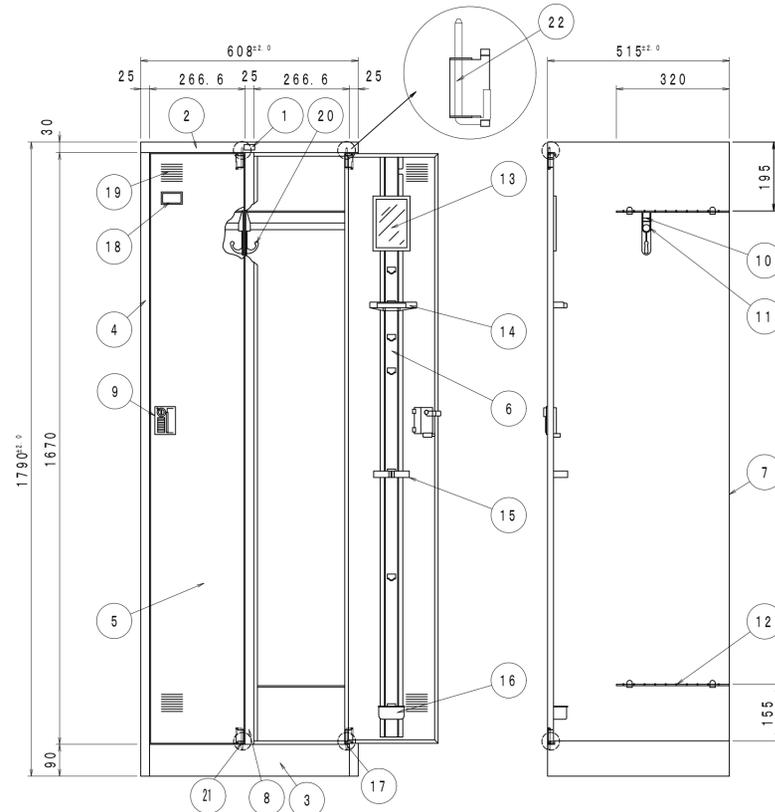
塗色 TW色 PG色

番号	部品名	数量	備考
1	マーク	1	
2	天板	1	SPCC 0.7
3	底板	1	SPCC 0.7
4	側板	2	SPCC 0.7
5	扉板	1	SPCC 0.6
6	扉補強	1	SPCC 0.5
7	裏板	1	SPCC 0.6
8	錠	1	UDN-K錠
9	パイプ受	1	樹脂(ABS)
10	ハンガーパイプ	1	φ19カラー鋼管
11	棚板	2	樹脂クロメートメッキ
12	鏡	1	樹脂(ABS)
13	ネクター掛	1	樹脂(ABS)
14	傘立	1	樹脂(PP)
15	水滴受	1	樹脂(PP)
16	※型下番押え金具	2	SPCC 0.8
17	名札入	1	樹脂(ABS)
18	通気孔	1	プレス抜加工
19	フック付パイプ受	1	樹脂(ABS)
20	ワッシャー	1	4.5×10t2加
21	※型下番	2	φ4ユニクロ
22			

※右側にはパイプ受を使用し、左側にはフック付パイプ受を使用する。

ロッカー (A) 詳細図 S=1/10

※ 内田洋行 システムロッカー NS型 (ダイヤル錠) 同等品とする。



※左右側板にはパイプ受を使用し、中仕切板にはフック付パイプ受を使用する。

ロッカー (B) 詳細図 S=1/10

※ 内田洋行 システムロッカー NS型 (ダイヤル錠) 同等品とする。

寸法 H 1790 mm  
 W 608 mm  
 D 515 mm

材料 使用鋼板はJIS-G-3141に規定する冷間圧延鋼板とし板厚は下記(部品表)のとおりとする

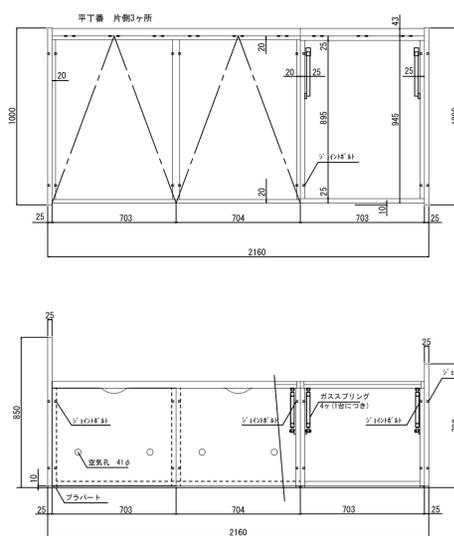
構造 組立ては溶接による錠はダイヤロックとする

前処理 リン酸被膜処理をほどこす。

塗装 粉体塗装とする。

塗色 TW色 PG色

番号	部品名	数量	備考
1	マーク	1	
2	天板	1	SPCC 0.6
3	底板	1	SPCC 0.7
4	側板	2	SPCC 0.7
5	扉板	2	SPCC 0.6
6	扉補強	2	SPCC 0.5
7	裏板	1	SPCC 0.6
8	縦仕切板	1	SPCC 0.6
9	錠	2	UDN-K錠
10	パイプ受	2	樹脂(ABS)
11	ハンガーパイプ	2	φ19カラー鋼管
12	棚板	4	樹脂クロメートメッキ
13	鏡	2	樹脂(ABS)
14	ネクター掛	2	樹脂(ABS)
15	傘立	2	樹脂(PP)
16	水滴受	2	樹脂(PP)
17	※型下番押え金具	4	SPCC 0.8
18	名札入	2	樹脂(ABS)
19	通気孔	1	プレス抜加工
20	フック付パイプ受	2	樹脂(ABS)
21	ワッシャー	2	4.5×10t2加
22	※型下番	4	φ4ユニクロ
23			

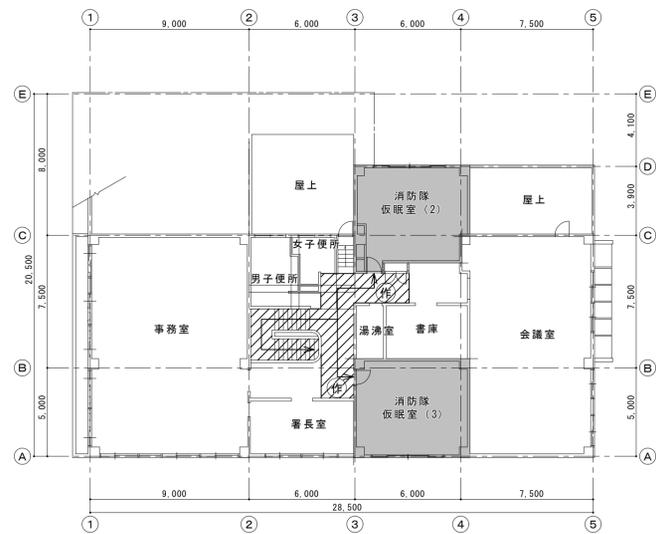


材料及び仕様	
見え取り	プリント化粧板(木目)
木口	チープ貼付
BOX内部	プリント化粧板(白色)
ガスステー	6ヶ所
スライロ量	17t
脚端	プラハート

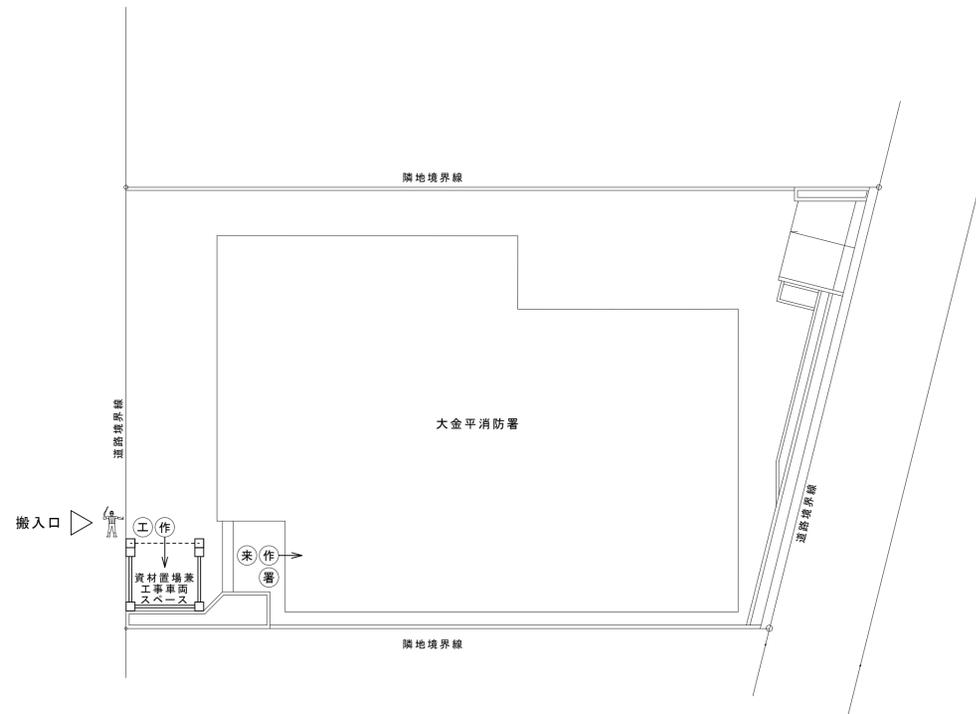
ベッド詳細図 S=1/20

※ 伊藤産業 IBW-113ZUKN3 (別注木製跳ね上げ式ベッド3個収納付) 同等品とする。

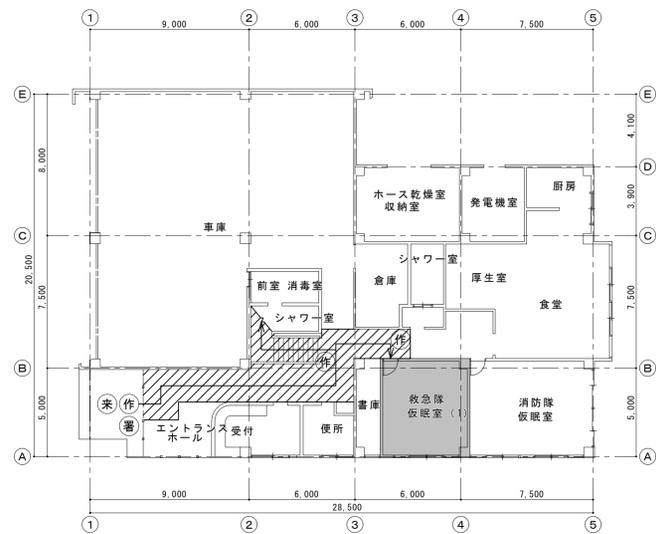
工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	雑詳細図(2)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:10, 1:20	図面番号	A-16
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



2階平面図 S=1:200



全体仮設計画図(案) S=1:200



1階平面図 S=1:200

凡例  
 工事箇所を示す

内部仮設凡例

通路ブルーシート養生

外部仮設凡例

- 仮囲い：ガードフェンス H=1,800mm
- 工事用仮門：キャストゲートW4.0m×H2.0m 1箇所
- 交通誘導員を示す
- 動線を示す
- 米 来場関係者を示す
- 署 署員車両を示す
- 工 工事車両を示す
- 作 作業員を示す

※安全に配慮し、材料搬出入時など適宜、交通誘導員を配置すること

工事名	松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	全体仮設計画図(案)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:200	図面番号	A-17
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》 (2023.10)

1. 工事名称 松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事

2. 工事場所 松戸市大金平五丁目414番地

3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 8年 3月 13日 まで

4. CADデータの貸与 有 無

- ※1. 基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」を指す。
- ※2. 基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版」を指す。
- ※3. 基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版」を指す。
- ※4. 基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 着 工 前 に 提 出	<b>■工事实績情報(工事カルテ)の登録</b> (受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ) ※契約額が500万円以上(契約後10日以内に登録)  【契約後14日以内】	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事 適正化指導要綱	代表者
	<b>□電気保安技術者通知書</b> (資格者証の写し)  【契約後14日以内】	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	<b>■施工体制台帳・下請業者選定通知書・施工体系図</b> 【下請契約後14日以内に提出(下請契約がない場合不要)】	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事 適正化指導要綱	
	<b>■実施工程表</b> ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	<b>■総合施工計画書</b> 1. 組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図 2. 工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など 【初回打合せ後速やかに】	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 中 に 提 出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・ 機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製コンクリート杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.6 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	□発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者マニフェストの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 1 出来高検査願 2 出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	□現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完 成 後 に 提 出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		代表者
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4 機1.2.4	
	■1 工事記録写真	写真帳	1		
	■2 完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■完成図 PDF, CADデータ	CD もしくは DVD	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	□電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	CD もしくは DVD	2 1	※松戸市建築事業 に係る電子納品 運用ガイドライ ン（案）	
	■工事实績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■1 予備品等引渡通知書（リスト共） □2 キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 □1 建築物等の利用に関する説明書	原則、 CD	2	建1.7.3 電1.7.3	
	□2 保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む）	もしくは DVD	2	機1.7.3	
	□3 機器性能試験成績書		1		
■4 官公署届出書類		1			
□5 総合試運転報告書		1	電1.7.3		
□6 総合試運転調整報告書		1	機1.7.3		

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》 建築工事編 (2024.6)

1. 工事名称 松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修工事
2. 工事場所 松戸市大金平五丁目414番地
3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 8年 3月 13日 まで

標 仕：公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版  
 改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版

No	検査・立会い項目	基準等	備考
1	検査		
	■ 1 品質管理検査(必要に応じて)	標 仕 1. 3.6 改標仕 1. 3.6	
	■ 2 材料の検査(承諾済は除く)	標 仕 1. 4.4 改標仕 1. 4.4	
	■ 3 施工の検査等	標 仕 1. 5.5 改標仕 1. 7.5	
	□ 4 敷地の状況確認及び縄張り	標 仕 2. 2.1	
	□ 5 ベンチマーク	標 仕 2. 2.2	
	□ 6 遣方	標 仕 2. 2.3	
	□ 7 根切り	標 仕 3. 2.1 改標仕 8.28.3	
	□ 8 地業工事 掘削深さ及び支持層 (アースリ工法、リバース工法、オルケーシング工法)	標 仕 4. 5.5	
	□ 9 配筋検査	標 仕 5. 1.3 改標仕 8. 3.1	
	□ 10 コンクリート打ち込み後補修	標 仕 6. 9.6 改標仕 8. 8.6	
	□ 11 高力ボルト締付確認の記録	標 仕 7. 4.8 改標仕 8.14.8 改標仕 8.20.7	
	□ 12 鉄骨建方	標 仕 7.10.5	
	□ 13 鉄骨現場組立て	改標仕 8.19.3	
	□ 14 鋼板巻組立て	改標仕 8.23.6	
	□ 15 防水層の施工	標 仕 9. 1.3 改標仕 3. 1.3	
	□ 16 タイル張施工後の接着力試験不合格の場合	標 仕 11. 1.7 改標仕 4. 4.8 改標仕 6.16.2	
	■ 17 部分使用		
	□ 18 出来高		
2	立会い		
	□ 1 材料の検査に伴う試験	標 仕 1. 4.5 改標仕 1. 4.5	
	■ 2 監督職員の指示による立会い	標 仕 1. 5.7 改標仕 1. 7.7	
	□ 3 地業工事の試験による立会い (杭又は支持地盤の位置及び土質の試験)	標 仕 4. 2.1 改標仕 8.28.4	